

令和7年度 町単

消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事

設 計 図

建築設計図			構造設計図			電気設備設計図		
図面 No.	図面名称	縮尺	図面 No.	図面名称	縮尺	図面 No.	図面名称	縮尺
A-01	建築工事特記仕様書 1	NO.SCALE	A-16	展開図 1	1/50	E-01	電気特記仕様書	NO.SCALE
A-02	建築工事特記仕様書 2	NO.SCALE	A-17	展開図 2	1/50	E-02	電気設備 配線図	1/300
A-03	案内図 配置図	1/200	A-18	展開図 3	1/50	E-03	盤結線図 凡例	NO.SCALE
A-04	仕 上 表	NO.SCALE	A-19	建具表 1	1/50	E-04	低圧引込幹線 弱電設備図	1/50
A-05	面積求積表	1/300 1/200	A-20	建具表 2	1/50	E-05	照明器具参考姿図	1/50
A-06	平面詳細図	1/60	A-21	24h換気計算法令チェック	1/100	E-06	電灯コンセント設備図	NO.SCALE
A-07	立 面 図	1/100	A-22	壁量計算表 1	1/200	E-07	コンセント設備図	1/50
A-08	矩計図 1	1/40	A-23	壁量計算表 2	1/200			
A-09	矩計図 2	1/40	A-24	柱頭柱脚金物判定表 1	1/100	給排水設備設計図		
A-10	基礎伏図	1/50	A-25	柱頭柱脚金物判定表 2	NO.SCALE	図面 No.	図面名称	縮尺
A-11	基礎詳細図	1/20	A-26	外構詳細図	図示	M-01	給排水衛生設備特記仕様書	NO.SCALE
A-12	床 伏 図	1/50				M-02	衛生器具機器表	NO.SCALE
A-13	梁 伏 図	1/50				M-03	給排水衛生設備配置図	1/200
A-14	屋根伏図	1/50				M-04	給排水衛生設備平面図	1/50
A-15	天井伏図	1/50				M-05	換気・消火設備平面図	1/50

建築工事特記仕様書

印を適用する

工事名称

令和7年度 町単 御代田消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事

工事場所

御代田町大字御代田字大林4108-467他3筆

建物概要

構造

階数

屋根

建築面積

床面積

木造（在来工法）

平屋建て

ガルバリウム鋼板葺き

86.12㎡

82.40㎡

工事項目

● 仮設工事

● 土工事

● 地業工事

● 鉄筋工事

● 型枠工事

● コンクリート工事

○ 鉄骨工事

○ 組積工事

● 防水工事

○ 石工事

● タイル工事

● 木工事

● 屋根及び樋工事

○ 金属工事

● 左官工事

● 鋼製建具工事

● 木製建具工事

● 塗装工事

● 内外装工事

○ 雑工事

○ 外構工事

○ 解体工事

一般事項

適用範囲

この特記仕様書は本工事のほか設備工事にも適用するものとし、図面及びこの特記仕様書に記載されていない事項は、全て公共建築工事標準仕様書最新版、公共建築木造工事標準仕様書最新版及び公共建築改修工事標準仕様最新版（建築工事編・電気設備工事・機械設備工事編）による。

優先順位

設計図書の優先順位は次のとおりとする。
1.現場説明事項及び質疑応答事項 2.特記仕様書 3.設計図 4.R4公共建築木造工事標準仕様書 5.公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書

記載のないもの

設計図書に記載のないもの及び記載されていても工事の納まり等について不都合な箇所が生じた場合は、監督員と協議の上その指示による。

疑義

設計書に明示のない場合又は疑いを生じた場合は監督員と協議し、その指示を受けてから施工する。

軽微な変更

本工事の施工に当り、納まり等の軽微な変更又は図面に記載の無い部分で技術的に必要が生じた場合は、監督員の指示に従い施工する。この場合請負金額の増減はおこなわないものとする。本工事の現場には、関連公的表示板及び工事名称・発注者名・設計事務所名・施工業者名を明記した工事看板を設置する。

工事看板

工事請負業者は、施工に必要な一切（建築確認申請を除く）の官公署及び事業所への諸手続きを遅滞なく行うものとし、これに掛かる経費は請負者の負担とする。

届出等

工事着手前に施工計画書を提出し、監督員の承認を受けること。

施工計画書

施工上必要な各種の施工図・原寸図・工作図又は型板の類は、施工に先立ち監督員に提出し、承認を受ける。

施工図等

工事に使用する材料については全て見本品を提出し、監督員の承認を得て使用すること。

工事材料

材料の製造所・製品・工法・業者等は特記されたもの又は同等品以上とする。ただし同等以上とする場合は、その理由を明記して監督員の承認を受ける。

災害防止

工事の施工に伴う災害及び公害の防止は、関係法令等に従い適切に処理する。

発生材の処理

工事中、既設の設備を損傷した場合は、監督員の指示に従い現状復旧を行う。

発生材は整理の上その調書と共に係員に引き継ぎ、係員の指示により処理する。

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)」を遵守し、マニフェストA票、B-2票、D票、E票の写しを提出する。ただし、一般土砂については計量伝票又は搬入伝票を提出する。

工事写真

カラーサービス版で、A4版の工事用アルバムに工程順に説明を記入し提出する。デジタル写真可。着工前、施工中（各工程毎に撮影）、竣工時撮影の他、資材搬入時及び使用後の空き缶（塗料・接着剤等）状況を撮影のこと。

保険等

工事請負業者は工事内容に応じた建設工事保険等を附するものとする。（火災保険、建設工事保険、請負業者賠償責任保険等）加入期間は、監督職員との打合せによる。

提出書類

長野県建築工事の手引き【最新版】に基づき作成する。

名称

提出物名

当該区分

提出部数

摘要

■工事施工関係書類

100 目次

☒

1

101 工事実績情報登録報告

☒

1

102 実施工程表

☒

1

103 下請負人通知書

☒

1

104 総合施工計画書

☒

1

106 施工体制台帳（写し）

☒

1

☒ 施工体系図

107 廃棄物等処理計画書

☐

1

108 再生資源利用〔促進〕計画書

☐

1

アスファルト200t、土1000m3以上必要

109 使用材料発注先調書

☒

1

110 材料及び機器の品質・性能証明書

☒

1

111 工事別施工計画書

☐

■工事完成資料

200 目次

☒

1

202 製作図

☐

製造者作成

203 工事施工・変更協議書

☒

1

経緯表添付

204 工事打合簿

☒

1

205 工事写真

☒

1

デジタルカメラ可

206 工事記録

☒

1

着手日から竣工日まで

210 出荷証明書及び納品書

☒

1

一覧表添付

211 材料及び機器の試験・検査成績書

☒

1

212 施工試験・検査成績書

☒

1

各種試験成績・統合調整

213 社内の試験・検査成績書

☒

1

現場関係者以外の社内検査記録

301 廃棄物等処理報告書

☒

1

建設副産物・産業廃棄物

302 再生資源利用〔促進〕実施書

☐

1

（新規入場者教育、協議会記録、KY・TBM、社内パトロール、機械・工具、足場点検記録等）

310 安全教育、安全点検等の記録

☐

309 完成写真

☒

1

☐ アルバム☐ 画像データ

■保守管理資料

300 目次

☒

1

303 納入品目録

☒

1

304 保証書

☒

1

306 機器完成図

☐

製造者作成

311 施工図（電気・機械）

☐

307 保全に関する資料

☒

2

施工者作成、1部は別冊ファイル

308 下請人・工事使用材料一覧表

☒

1

■官公署届出書類等

105 官公署届出書類等

☒

1

法定点検が必要なもの別冊

☐ 官公署検査結果通知書等

☒

1

法定点検が必要なもの別冊

■完成図

305 製本（完成図、施工図）

☒

2

サイズは協議による

305 完成図CADデータ

☒

1

C/D

305 施工図CADデータ

☐

C/D

■その他

建退共関係書類

☐

1

工事費800万円以上の場合

工事保険関係書類

☒

1

請負業者は工事内容に応じた建設工事保険等を附するものとする。（火災保険建設工事保険、請負業者賠償責任保険等）加入期間は監督職員と要相談

提出物・提出部数については監督職員と協議すること。目次は書類全体で作成する。工事における創意工夫や、社会貢献を実施した際は書面にて提出できる。

仮設工事

工事用水

既存構内の施設

☐ 利用可（☐ 有償 ☐ 無償）

☒ 利用不可

工事用電力

既存構内の施設

☐ 利用可（☐ 有償 ☐ 無償）

☒ 利用不可

仮設便所

簡易水洗式（大便器付き）を設置する。

現場事務所

鉄骨プレハブ造とし、打合せが出来る広さのものを設置する。

仮設保安

保安上必要な施設等は、労働安全衛生規則に基づいて設置する。

土工事

残土処分

☐ 構内敷きならし ☐ 構内堆積 ☒ 構外搬出処分

整地範囲

工事業者が使用した部分については、全て復旧及び清掃を行う。

地業工事

既製杭地業

杭の種類

☐ 遠心力鉄筋コンクリート杭

☐ 1種 ☐

☐ プレストレストコンクリート杭

☐ A種 ☐ B種 ☐ C種

☐ 高強度プレストレストコンクリート杭

☐ A種 ☐ B種 ☐ C種

試験杭

本杭

地盤改良

継手

☐ アーク溶接 ☐

先端部形状（☐

杭の施工法

☐ 埋込工法

☐ 打止工法 ☐ 圧入 ☐ 打撃

工法名

改良の種類

☐ 表層地盤改良

☐ 深層地盤改良（柱状改良）

改良厚は特記による

施工は、地盤改良専門事業者による責任施工とする。

固化材添加量：120kg/㎡以上

改良体設計基準強度：150kN/㎡以上

砂利地業

砂利は大きさ4.5mm内外の切込み砂利又は碎石とする。

厚さ

☐ 0.1 ☒ 0.15 ☐ 重ね10.0以上

鉄筋工事

鉄筋の種類

異径鉄筋

☒ SD295 ☐ SD345

丸鋼

☒ A種 ☐ B種

溶接金網

JIS規格品

鉄筋の継手

径19mm以上の柱・梁の主筋

ガス圧接

径16mm以下の鉄筋

重ね継手

コンクリート工事

セメント

☒ 普通ポルトランドセメント、又は混合セメントのA種

☐ 早強ポルトランドセメント

混和材料

☒ 混和剤 ☐ AE剤 ☐ AE減水剤

普通コンクリート

調査管理強度は、設計基準強度（Fc）2.1＋構造体強度補正値（S）3とする。発注強度は、調査管理強度2.4N/mm2とする。

設計基準強度 Fc（N/mm2）

スランブ（cm）

施工箇所

2.1

1.8

躯体

2.1

1.8

土間

1.8

1.2

捨てコンクリート

型枠

材料

普通型枠 合板厚12mm

剥離材使用可

打放型枠 オーバーレイ合板厚12mm

試験

基礎部分について、スランブ、空気量、塩化物量およびコンクリート材齢28日強度試験（現場水中養生、供試体3個）を行う。コンクリートの圧縮強度試験は、公認の試験所に於て行うことを原則とする。

備考

御代田町

A&I 有限会社

エイアイ建築設計事務所

長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871

登録 一級建築士事務所 知事（佐久）I第96202号 一級建築士 飯田要市（臣）第265223号

設計

縮尺

NO. SCALE

工事名

令和7年度 町単 御代田消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事

図面名

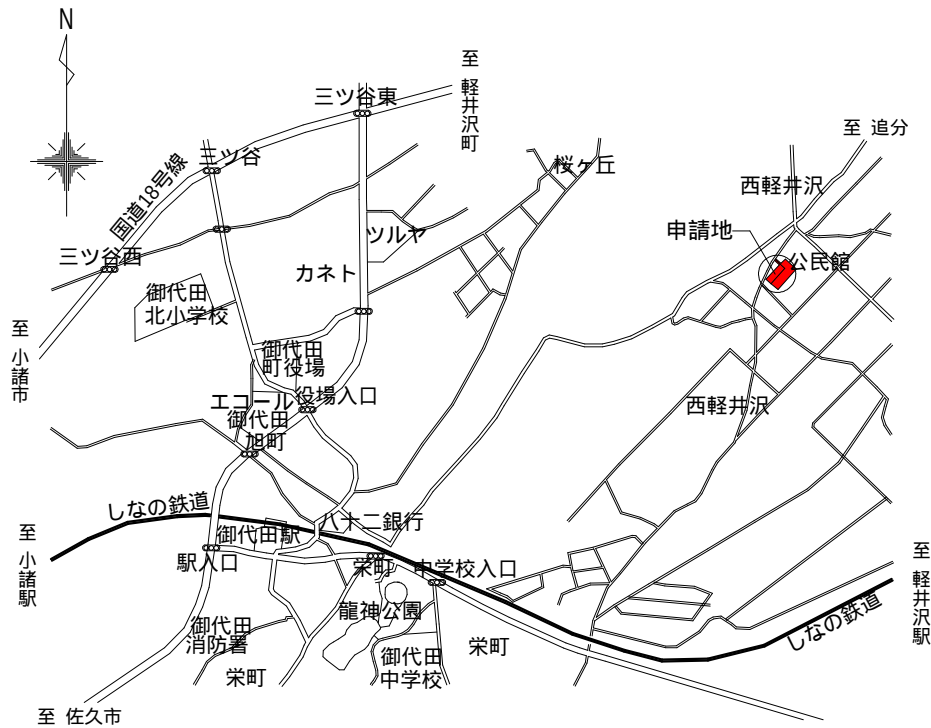
特記仕様 1

設計年月日 2024, 10

NO

A-01

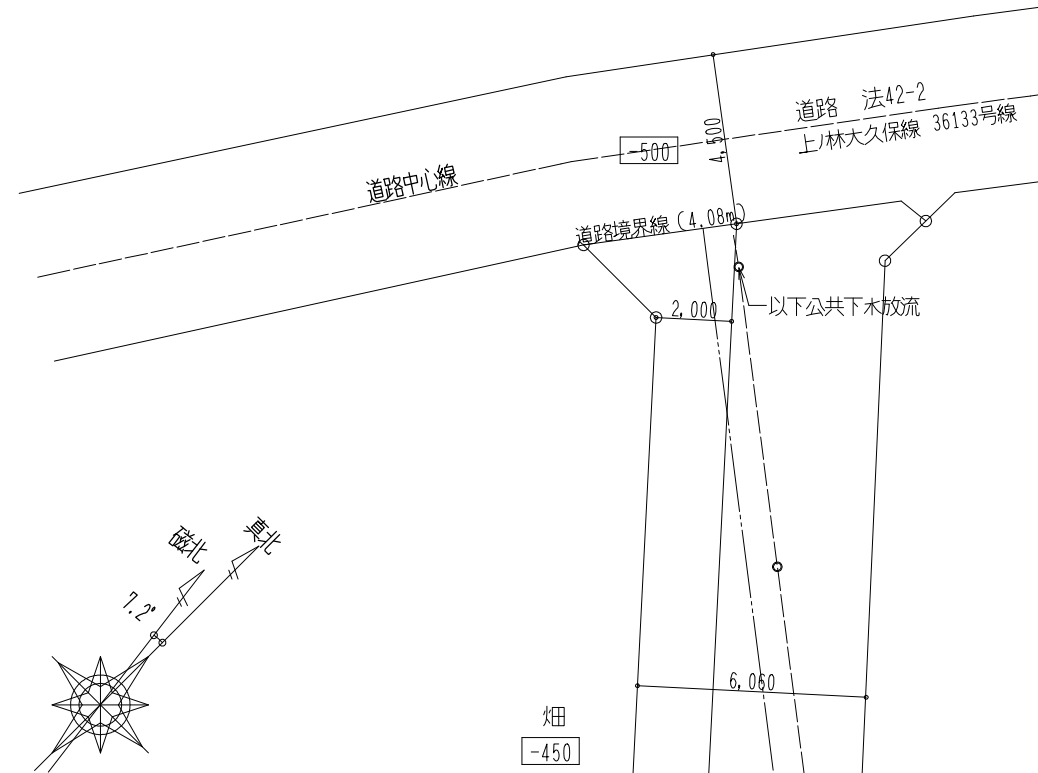
鉄骨工事 鋼材 品名又は使用箇所 規格等 SS400鉄骨全てJIS規格・規格に合格するもの 丸鋼タ-ンバックルA種B種 高力ボルトJISの高力ボルトF10T 溶接部の検査建築工事共通仕様書7.5.9(5)に依る。監督員の承諾する加工業者 鉄骨の製作所建設省告示45年第1308号に基づき特定行政庁が認定した加工業者 鉄骨錆止めJISK5551(エポキシ樹脂)工場2回塗り				屋根工事 金属板葺 平葺(平葺)働き幅大波板葺カラーGL鋼板t=0.4断熱材裏貼 折板葺平葺(横葺)働き幅2段300程度大波板葺ポリカーボネイト板t=1.0 瓦葺厚さ及び材質カラ-鉄板t=0.6,H=150及びH=88 瓦葺発泡ポリエチレン裏打ち 瓦葺日本瓦葺S瓦葺フラット瓦葺 ルーフトレインステンレス鋼管 縦樋配管用鋼管硬質塩化ビニール管ステンレス鋼管 軒樋カラ-ガルバリウム鋼板 樋支持金具の取付ピッチは、600以下とする。 軒樋カラ-ガルバリウム鋼板カラ-ステンレス鋼板 樋支持金具の取付ピッチは、900以下とする。 金属工事 一般事項 既製品で他との関連の無いもの以外は全て施工図(製作図)を提出し、監督員の承諾を受ける。 軽量鉄骨天井下地25型19型 アルミ製笠木壁下地45型65型90型 ボンデ鋼板 天井点検口：アルミ製450x450 その他床点検口：アルミ製600x600				内装工事 一般事項 本工事に使用する材料は、JIS規格品とする。ただし特殊材料はこれに準拠し前もって見本を提出したり、見本張りを行い、監督員の承諾を受ける。 壁及び天井の仕上材は、不燃又は準不燃の認定表示のあるものとする。 内装材は規制対象外を除き、全てF適合品とする。 合成樹脂系床材 ビニール系樹脂タイルホモジニアス ビニール系樹脂シート半硬質硬質 フローリング材 モザイクパーケットフローリング複層フローリング カーペット ウィルトンコードOIC タイル(5mm) 下地なし下地あり(フェルトクッションmm) 畳 本畳ビニール畳スタイロ畳 壁装材 ビニールクロスAA級布クロス級 ボード・合板張り 石膏ボード厚9.5mm厚12.5mm 珪酸カルシウム板厚5.0mm厚6.0mm 構造用合板厚9.0mm厚12.0mm厚24.0mm厚28.0mm ラワン合板厚12.0mm 断熱材 グラスウール16kg品、10kg品普通繊維高性能繊維 ポリスチレンフォーム板押出し法ビーズ発泡 床見切材 アルミ製ステンレス製							
組積工事 コンクリートブロック 種別A種B種C種(防水) 厚み100120150 ALC版 厚み100120150 撥水パネル使用一部デザインパネル				左官工事 一般事項 色合い、模様等は見本帳又は見本塗板を監督員に提出し承諾を受ける。 塗装仕上、貼り仕上等の左官下地は"むら""平滑度""角度"等に充分注意する。 不陸調整後、床全面の打診検査を行い下地の様子を記録すること。 建具工事 一般事項 製作図を提出し、監督員の承諾を受ける。 金物取付箇所は十分補強を行う。 建具表による 厚さ0.8mm 錆止ジंकロメート錆止塗料 ステンレス建具 SUS3041.5mm シャッター 軽量バランス式採光スラット マスターキー 製作する製作しない ガラス フロート板ガラスA級B級 網入板ガラス6.8型 強化ガラス5,4 複層ガラスF4-A12-FL3F3-A12-FL3その他特記による 熱反射ガラス シリコン5×5住宅用はメーカー仕様による ガラス留材 フラッシュ戸框戸ガラス戸既製品 建具 強化ガラス複層ガラス磨き板ガラス型板ガラス はめ込み硝子				雑工事 サインプレート 材質プラスチックステンレスアルミ 形状150x150、300x150 正面用側面用 カーテン 形式引分け片引きヒモ引き手引き 遮光カーテンヒダの種別B種AA級 カーテンレール ステンレス製C型 ブラインド アルミ製横型スラット25mmコード式 ビクチャーレール 壁付型(フック@300) 外構工事 一般事項 工事範囲等は設計図書による他、監督員の指示による。 舗装 アスファルト舗装浸透式アスファルト舗装砕石転圧 敷地内排水 有孔パイプVPパイプ集水樹 敷地内排水溝 新設VS側溝既設U形側溝現場打コンクリート溝 その他 縁石車止めCB駐車ライン引き 植栽							
石工事 大理石貼 施工箇所 名称 仕上の種類 花こう岩貼 施工箇所 名称 仕上の種類 御影石貼 施工箇所 名称 仕上の種類 独立柱の基礎 沓石 みがき仕上				木工事 一般事項 木造軸組・小屋組の仕口は、原則として金物補強をすること。 材種 材料の種別・品質及び工法は、A種とする。 樹種 特に図示のある他、樹種は下記のとおりとする。 柱材：●米松・杉柱集成材：●レッドウッド○スプルース○米松 造作材：●米松●雲杉(無節・上小節) 造作集成材：●ホワイトウッド 寸法 下地材：●米松・唐松●杉 柱材は仕上がり寸法とする。 その他構造材は挽きたて寸法、造作材は仕上がり寸法とする。				塗装工事 一般塗料 JIS表示許可工場の製品とする。 見本 塗装材はF適合品とする。 上塗用の塗材は原則として指定された材料で、色及びつや共に製造所において調合した見本を提出し、監督員の承諾を受ける。 防火材料 屋内の壁及び天井の仕上材は基材同等の認定品とする。 素地ごしらえ 木部(不透明塗料)A種ボード面B種 木部(透明塗料)B種モルタル面B種 鉄鋼面C種コンクリート面B種 木部 木部は、内外共木材保護塗料塗りとする。							
備考		御代田町		A&I 有限会社 エイアイ建築設計事務所		設 計		縮 尺		工 事 名		令和7年度 町単 御代田消防団第9分団(西軽井沢) 詰所建設工事		NO	
図 面 名										特記仕様 2		設計年月日			
										2024, 10					
										A -02					



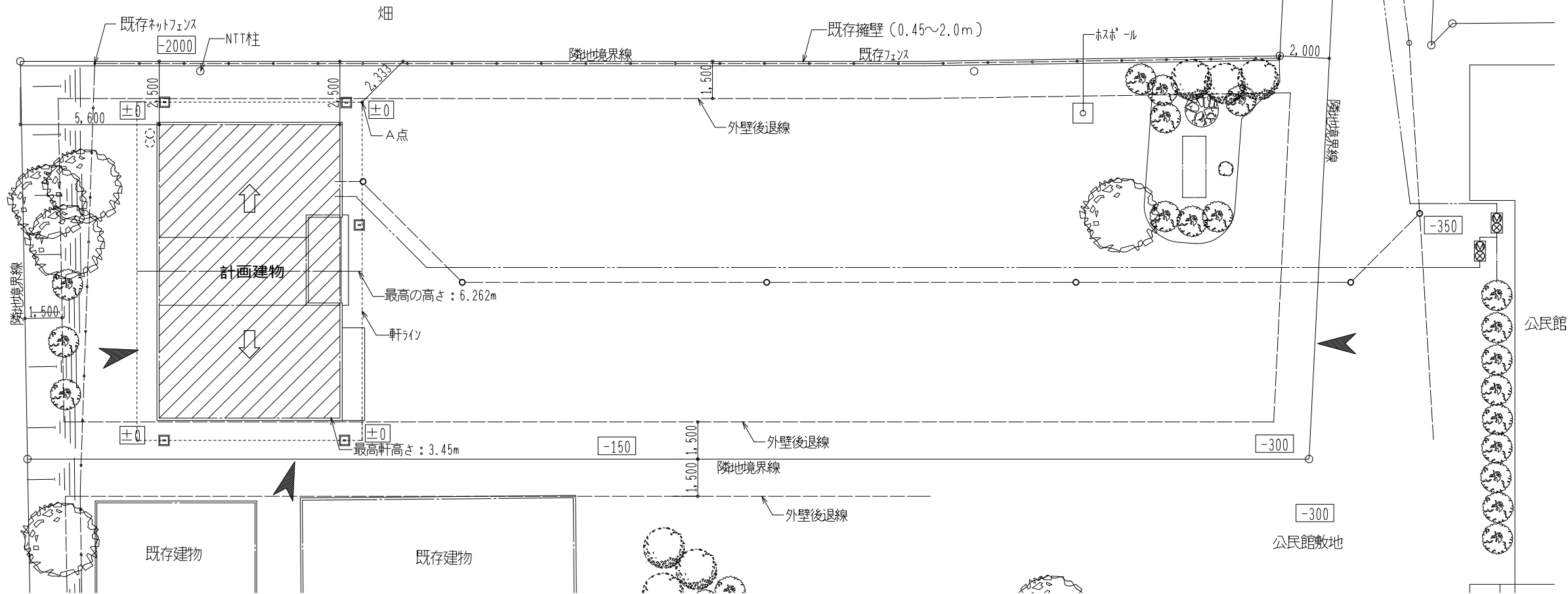
北側斜線制限検討
A点の斜線制限高さ $2.33\text{m} \times 1.25 + 5 = 7.9125\text{m}$
A点：最高高さ $3.151\text{m} + 2.0 - (2.0 - 1)/2 = 4.651\text{m}$
 $7.9125\text{m} \geq 4.651\text{m} \therefore \text{OK}$

案内図

申請地：北佐久郡御代田町大字御代田字大林4108-466・4108-467・4108-1966・4108-1968



- 凡 例
- ・・・高木H=8.0m 既存樹木
 - ・・・中木H=2.0m 既存樹木
 - ・・・低木H=0.6m 既存樹木
 - ・・・写真撮影方向



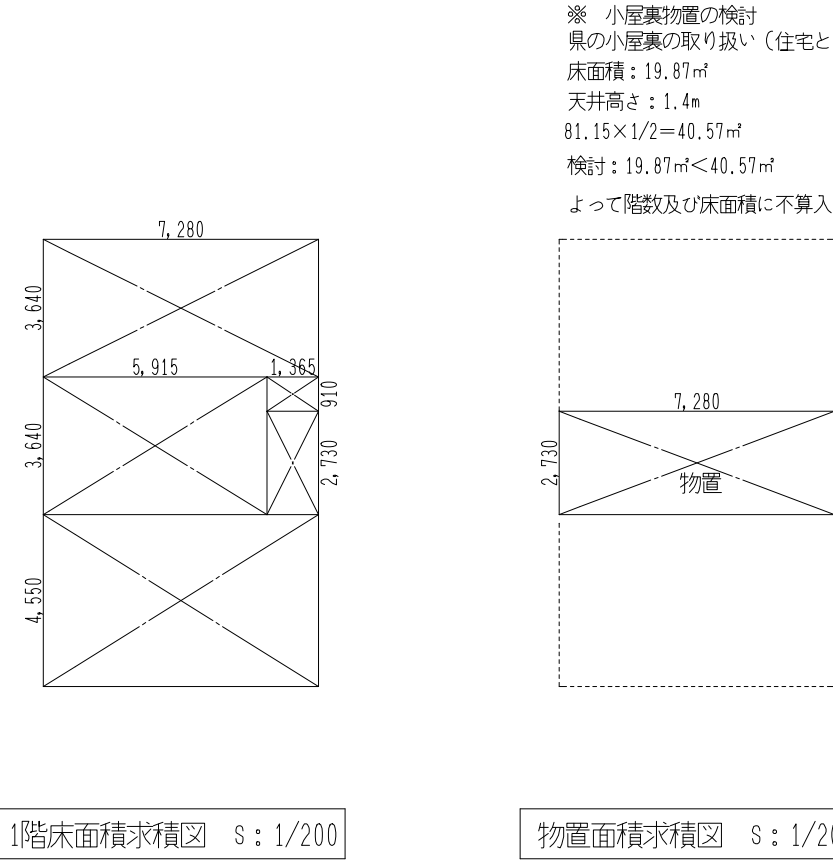
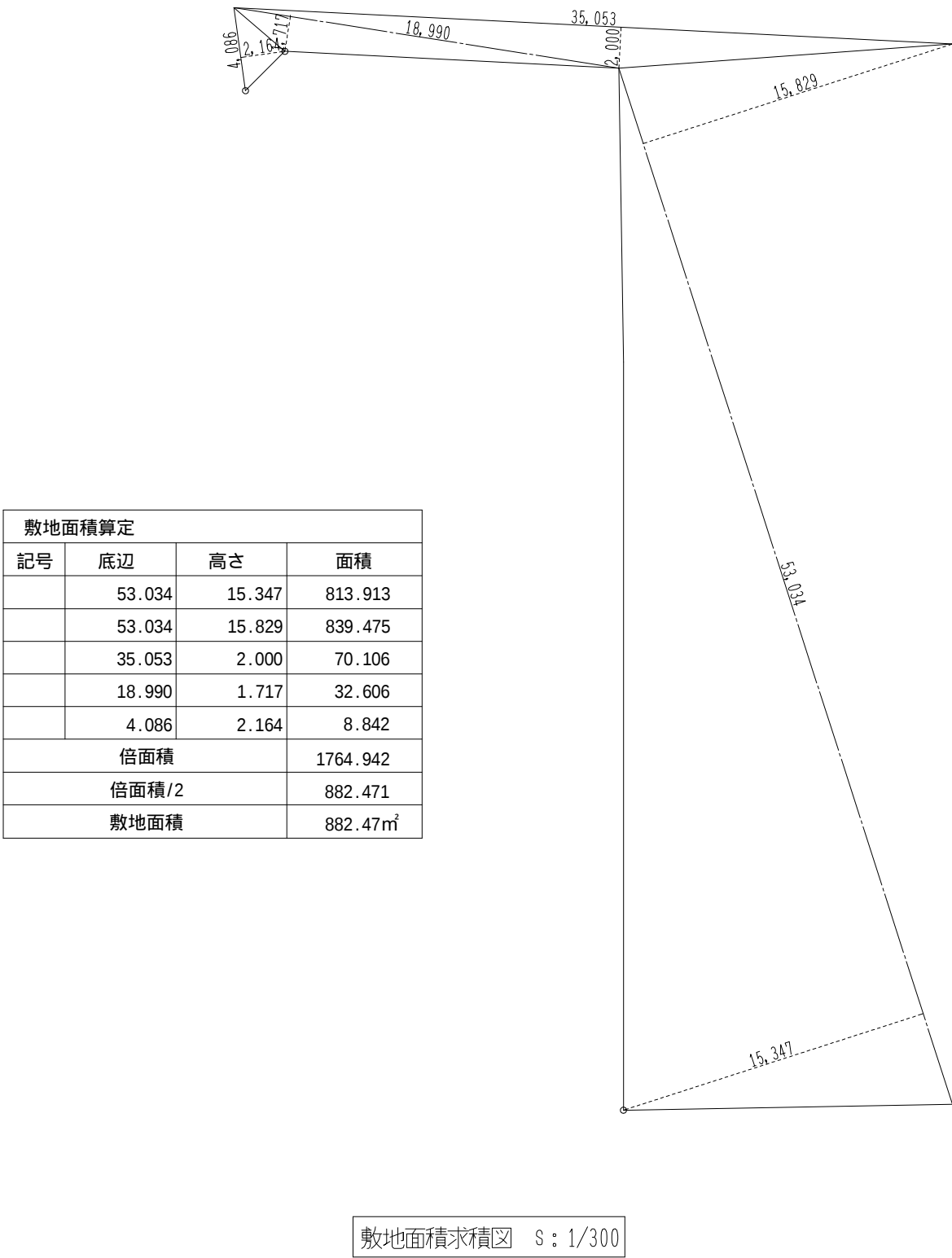
配置図 S=1/200

道路斜線制限検討
道路からの距離が十分離れている為、計算を省略する

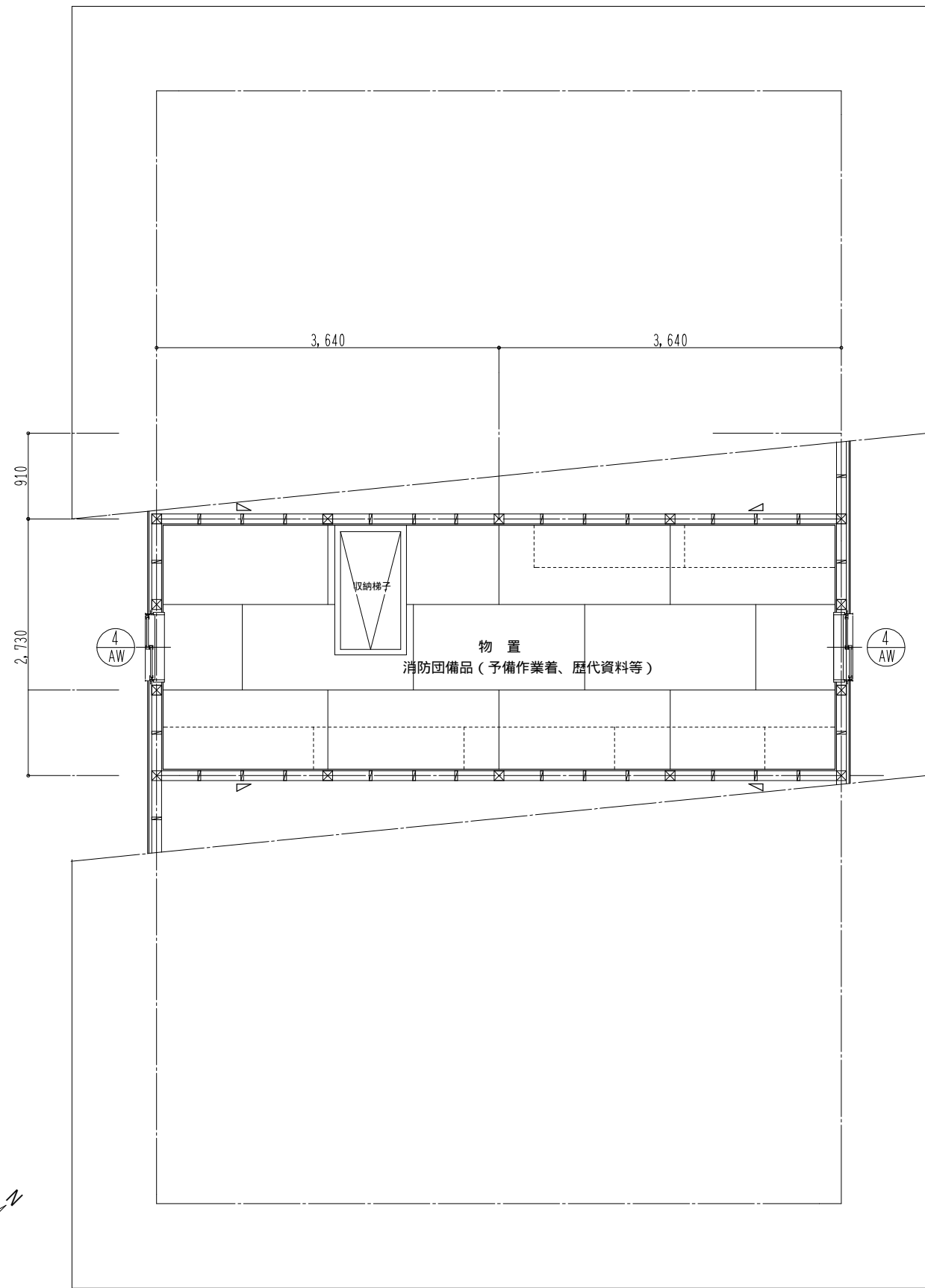
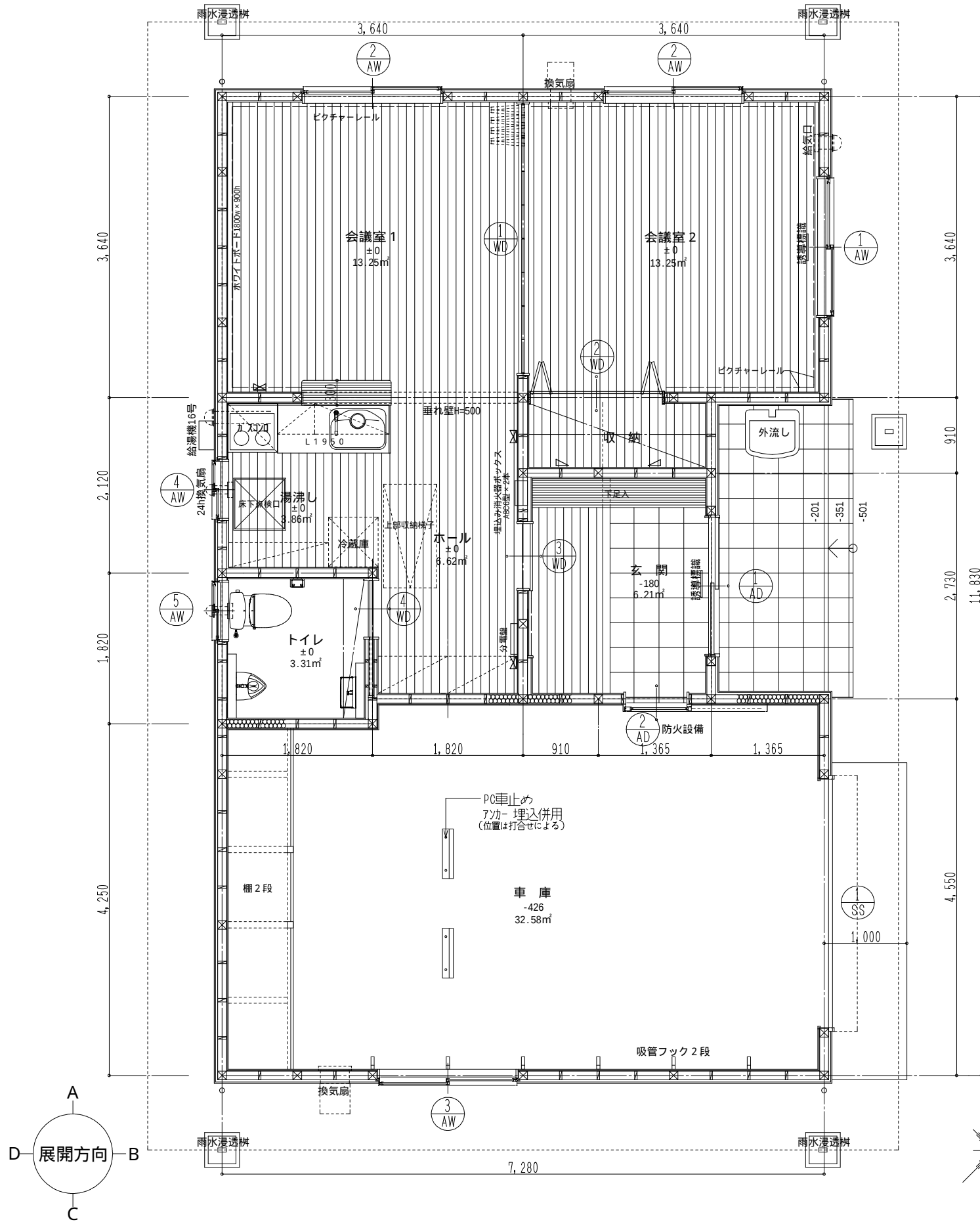
備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所	設 計				縮 尺	工事名	令和7年度 町単消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事		N O
			登 録	一級建築士事務所 知事（佐久）H第46202号	一級建築士 飯田要市 （臣）第265223号	1/200	図面名	案内図 配置図		設計年月日 2024, 10	A -03
長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871											

敷地面積算定

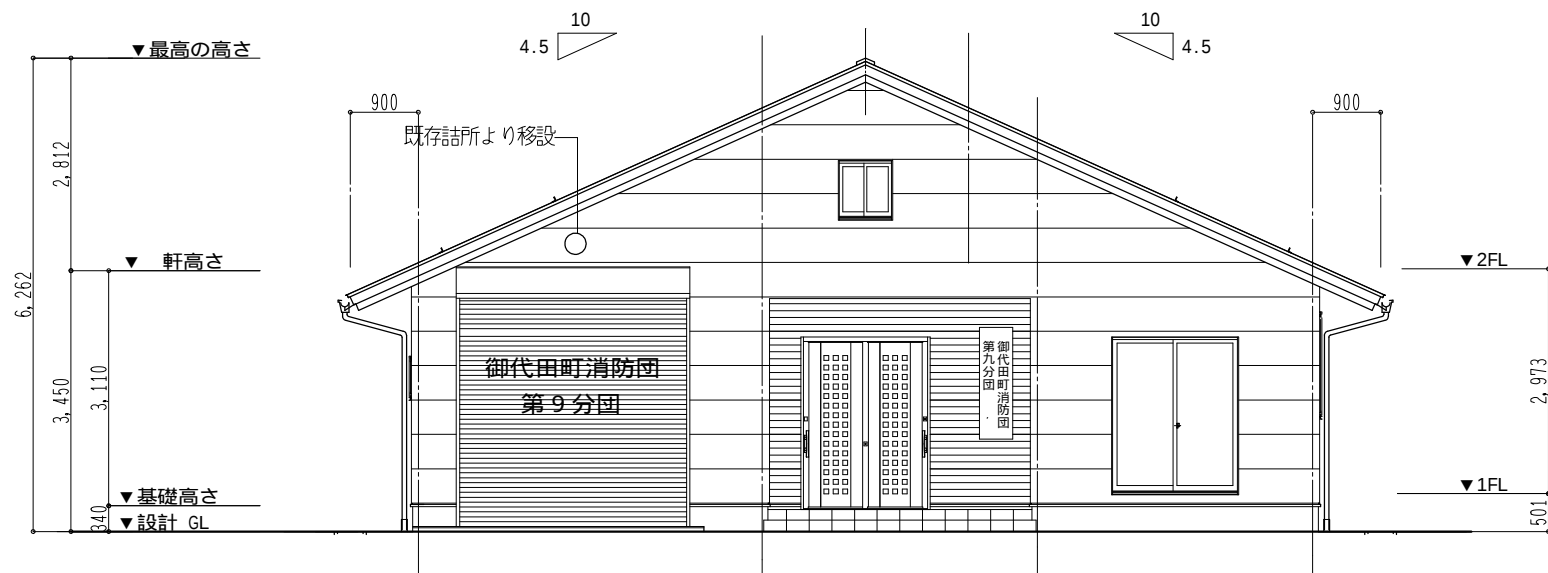
床面積算定



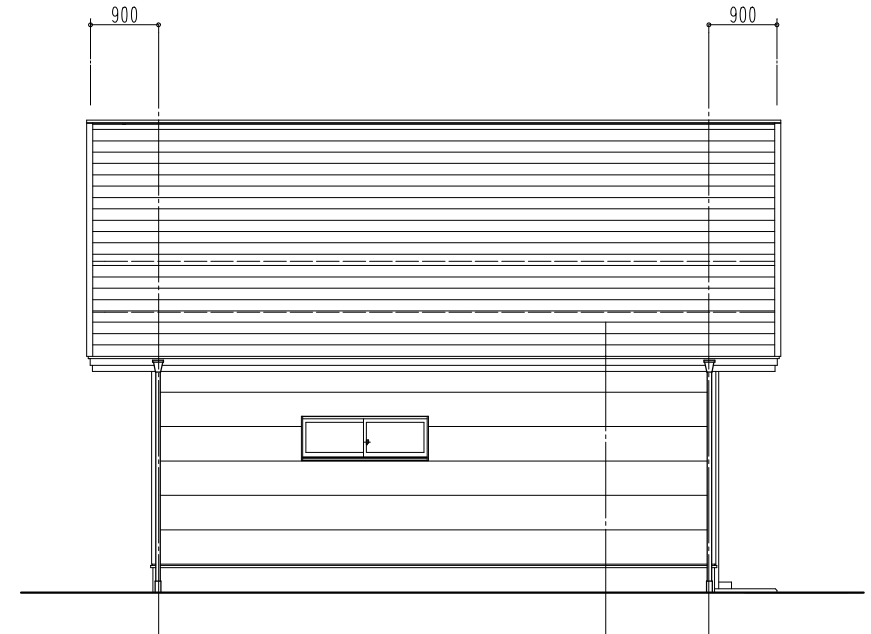
床面積算定		
記号	面積計算式	合 計
	7.280 × 4.55	33.124
	5.915 × 3.64	21.5306
	7.280 × 3.64	26.4992
	1.365 × 0.91	1.24215
	1.365 × 2.73	3.72645
	7.280 × 2.73	19.8744
建築面積	+ + + +	86.12㎡
1 階床面積	+ + +	82.40㎡
小屋裏床面積		19.87㎡
延床面積	+ + +	82.40㎡



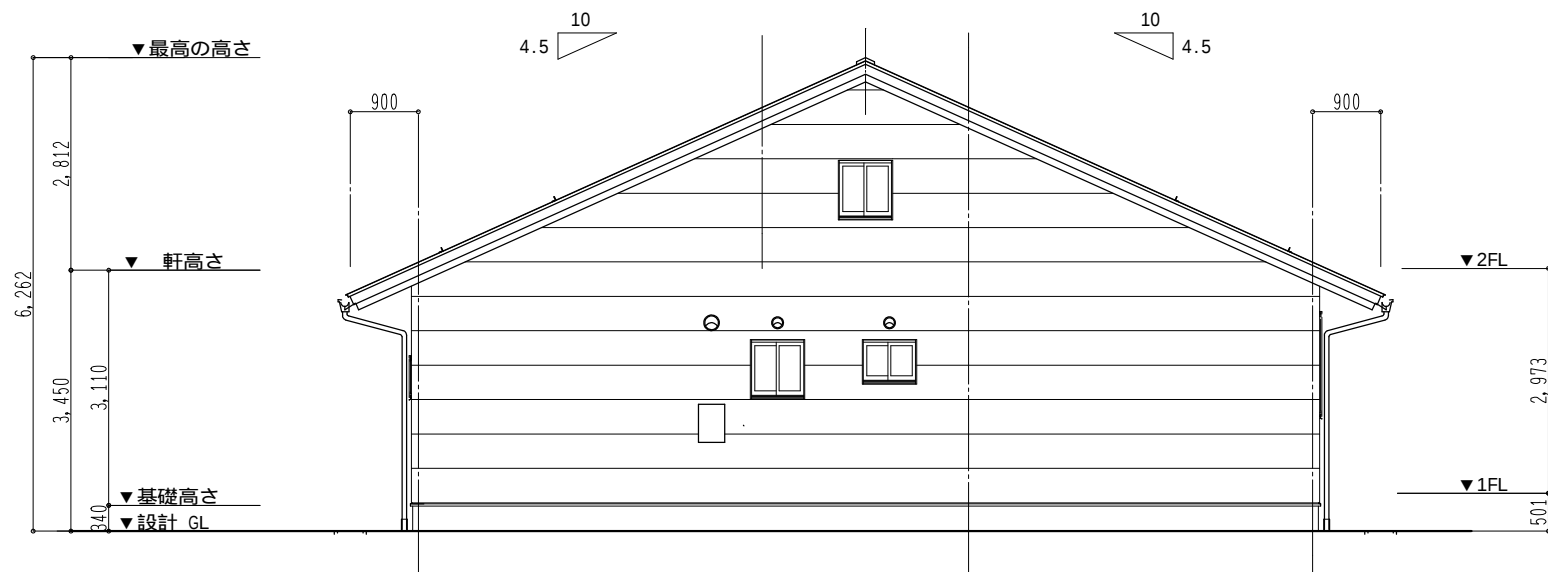
備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所 長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871 登 録 一級建築士事務所 知事（佐久）H第46202号 一級建築士 飯田要市 （臣）第265223号	設 計				縮 尺 1/60	工 事 名	令和7年度 町単 消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事		N O
								図 面 名	平面詳細図	設計年月日 2024, 10	A -06



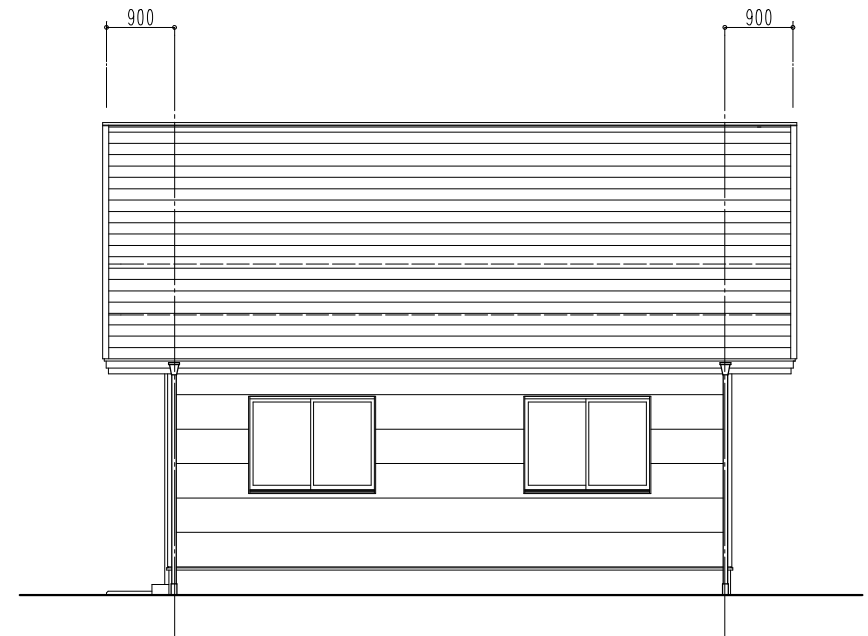
東側立面図



南側立面図

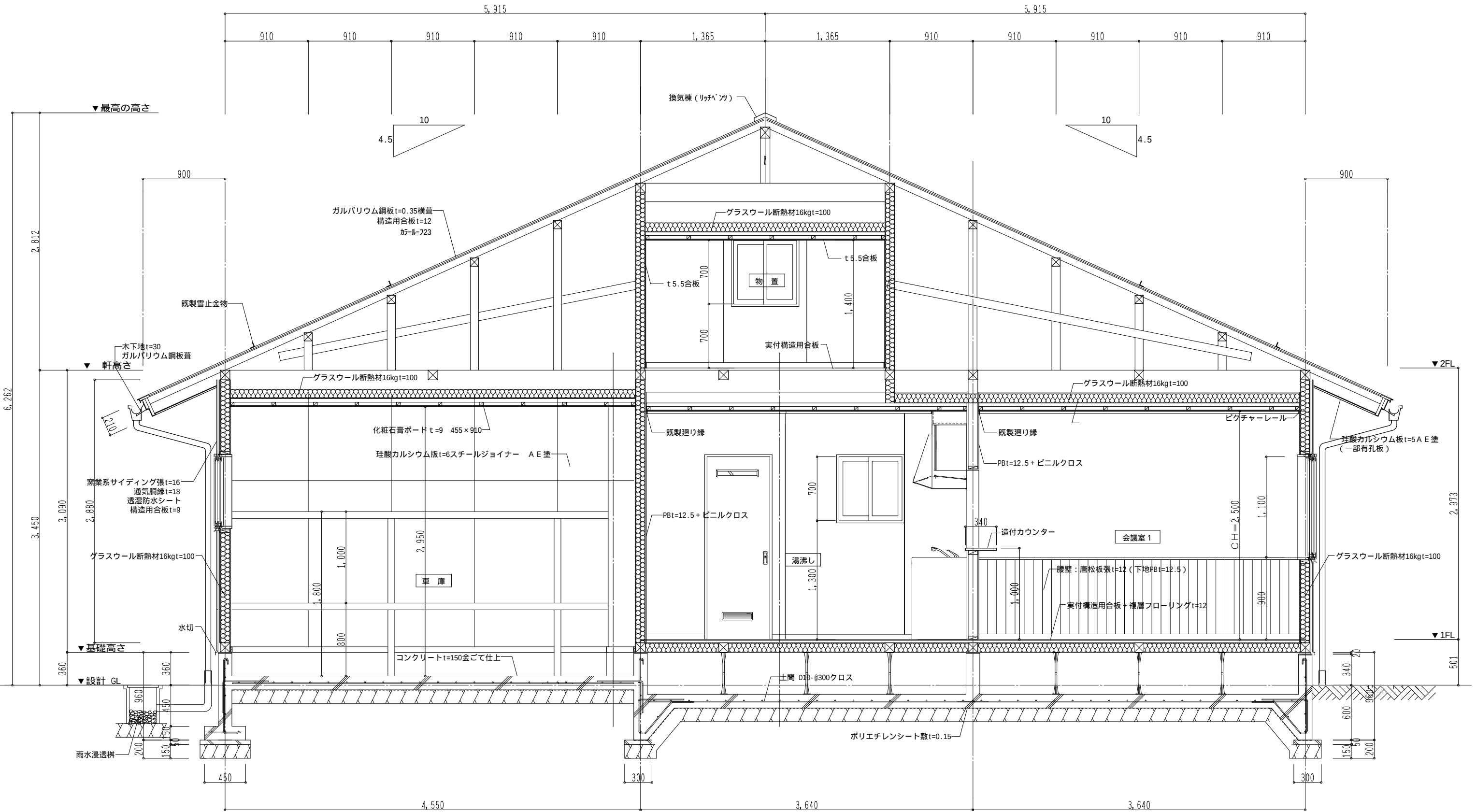


西側立面図

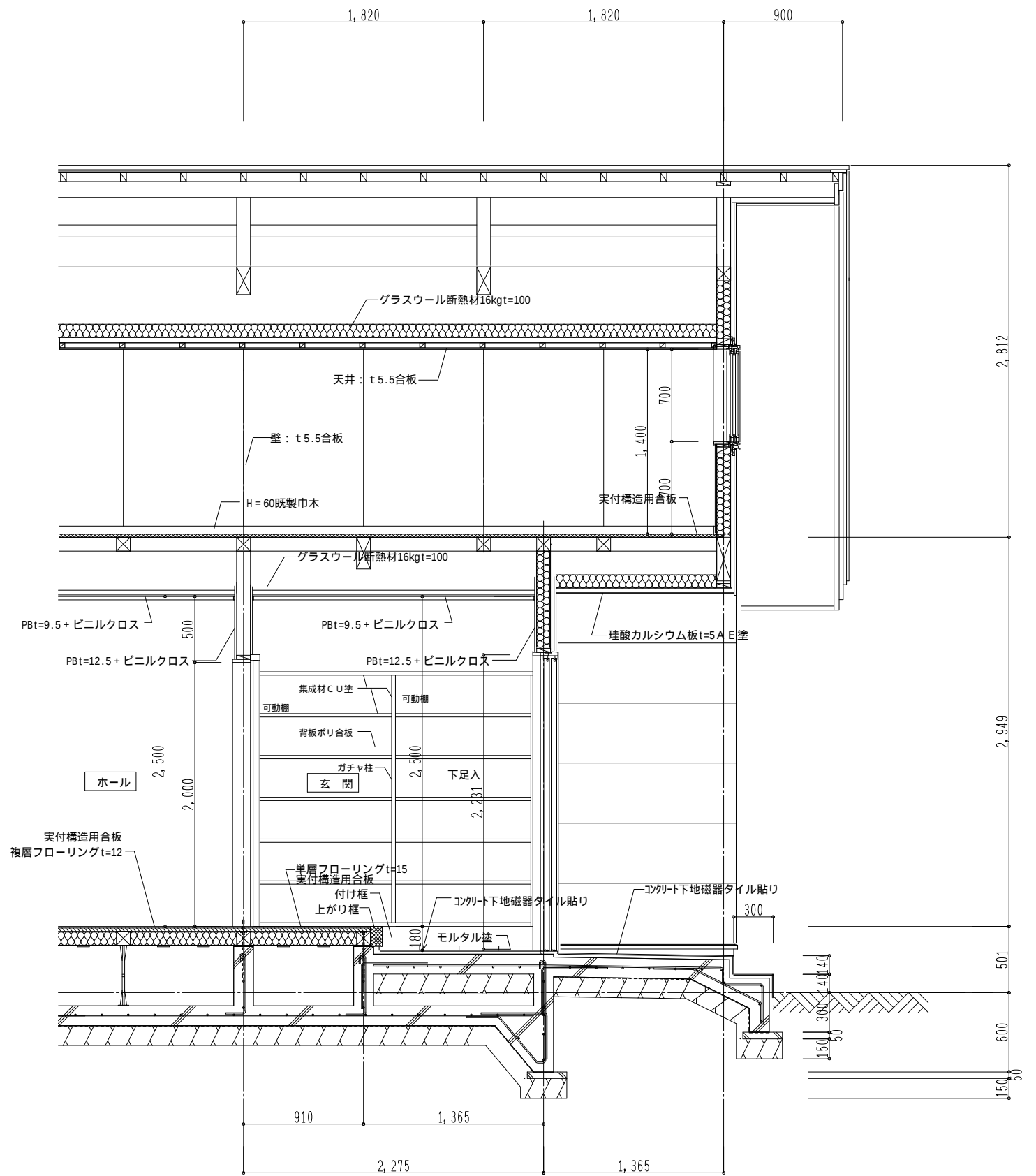


北側立面図

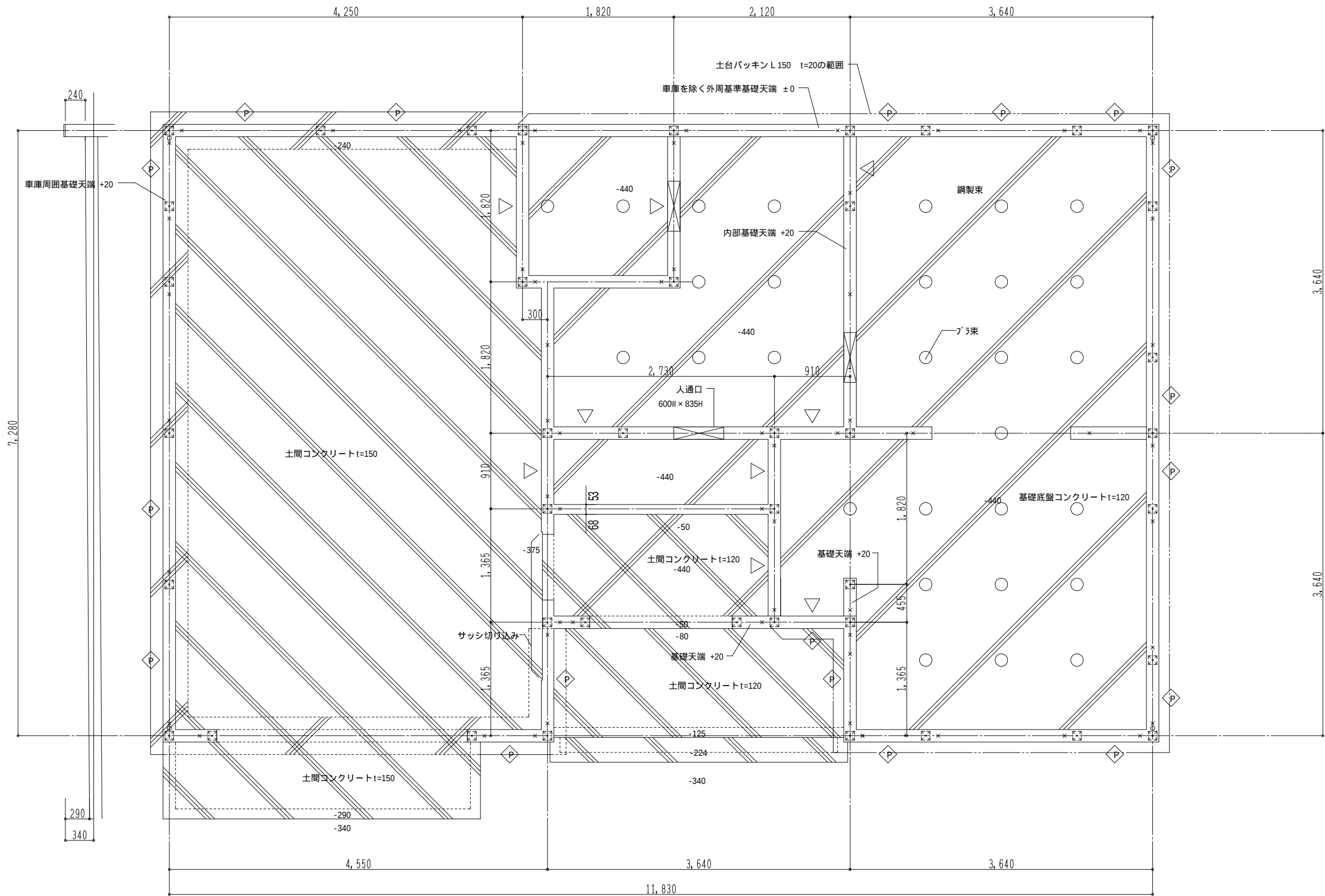
備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所 長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871 登 録 一級建築士事務所 知事（佐久）H第46202号 一級建築士 飯田要市 （臣）第265223号	設 計				縮 尺 1/100	工 事 名	令和7年度 町単 消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事		N O
								図 面 名	立面図	設計年月日	A -07
										2024, 10	



備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所 長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871	設計	縮尺 1/40	工事名	令和7年度 町単消防団第9分団 (西軽井沢) 詰所建設工事		NO A -08
					図面名	矩 計 図 (1)	設計年月日	
							2024, 10	

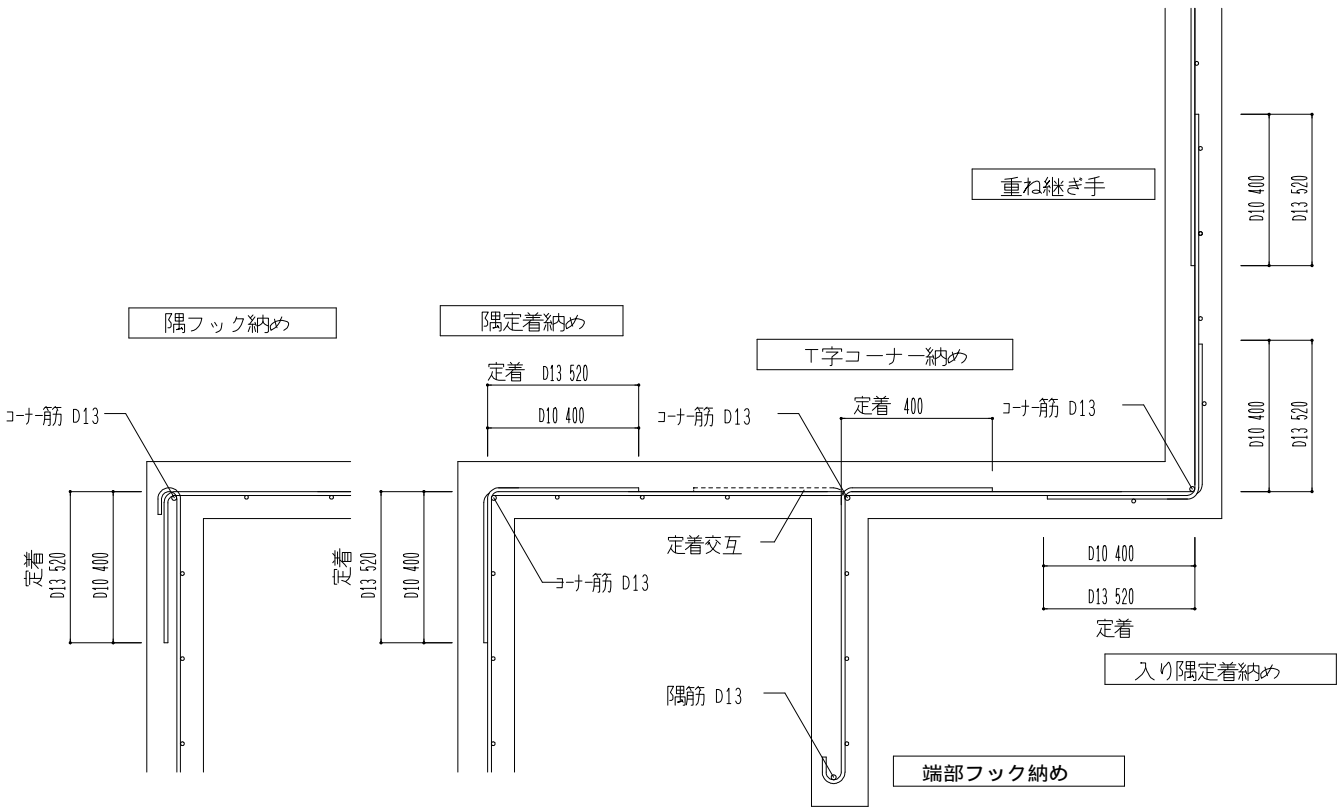
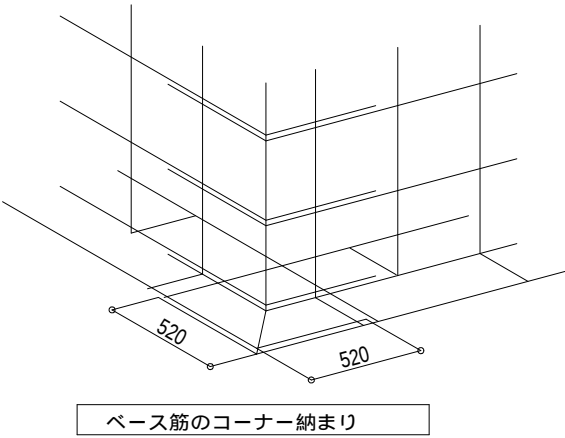
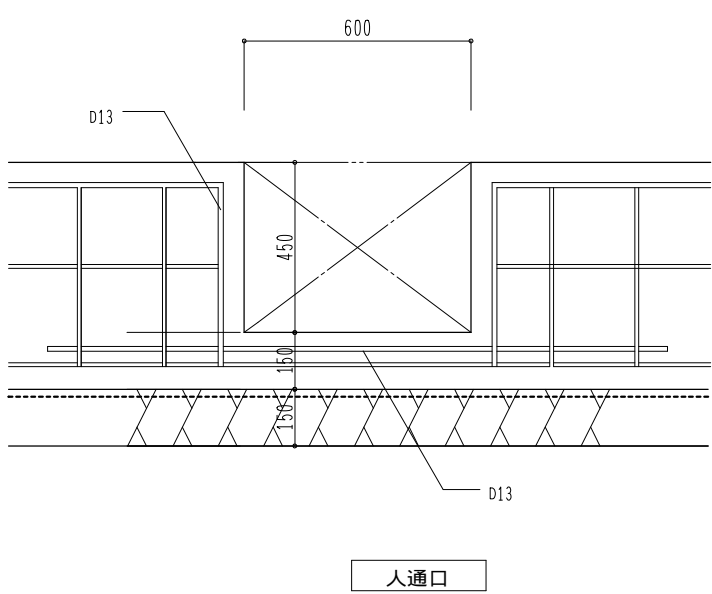
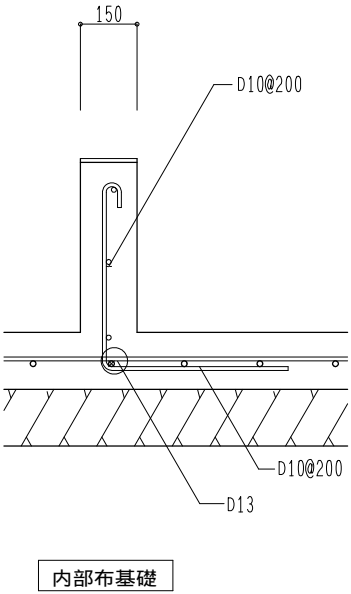
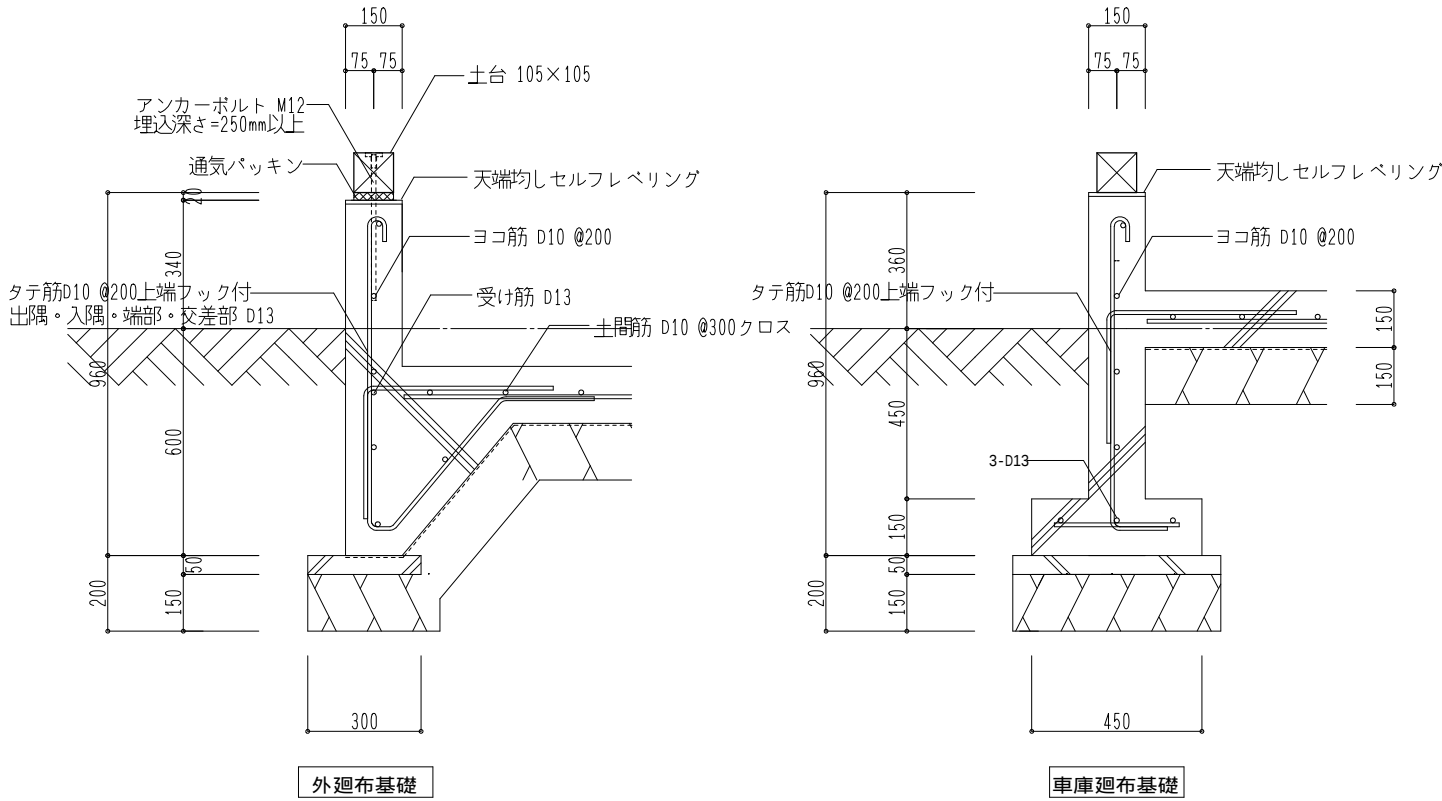


備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所 長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871 登 録 一級建築士事務所 知事（佐久）H第46202号 一級建築士 飯田要市 （臣）第265223号	設 計				縮 尺	工 事 名	令和7年度 町単消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事		N O	
							1/40	図 面 名	矩 計 図（2）		設計年月日 2024，10	A -09



給水、給湯管立上り部で半径1m以内のバッキン部には不織布マット40を充填する
布基礎部分は捨てコンを施工する

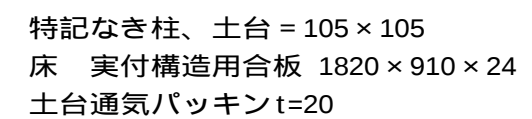
備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所 長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871 登 録 一級建築士事務所 知事（佐久）H第46202号 一級建築士 飯田要市 （臣）第265223号	設 計				縮 尺	工事名	令和7年度 町単 消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事	N O	
							1/50	図面名	基礎伏図	設計年月日 2024，10	A -10



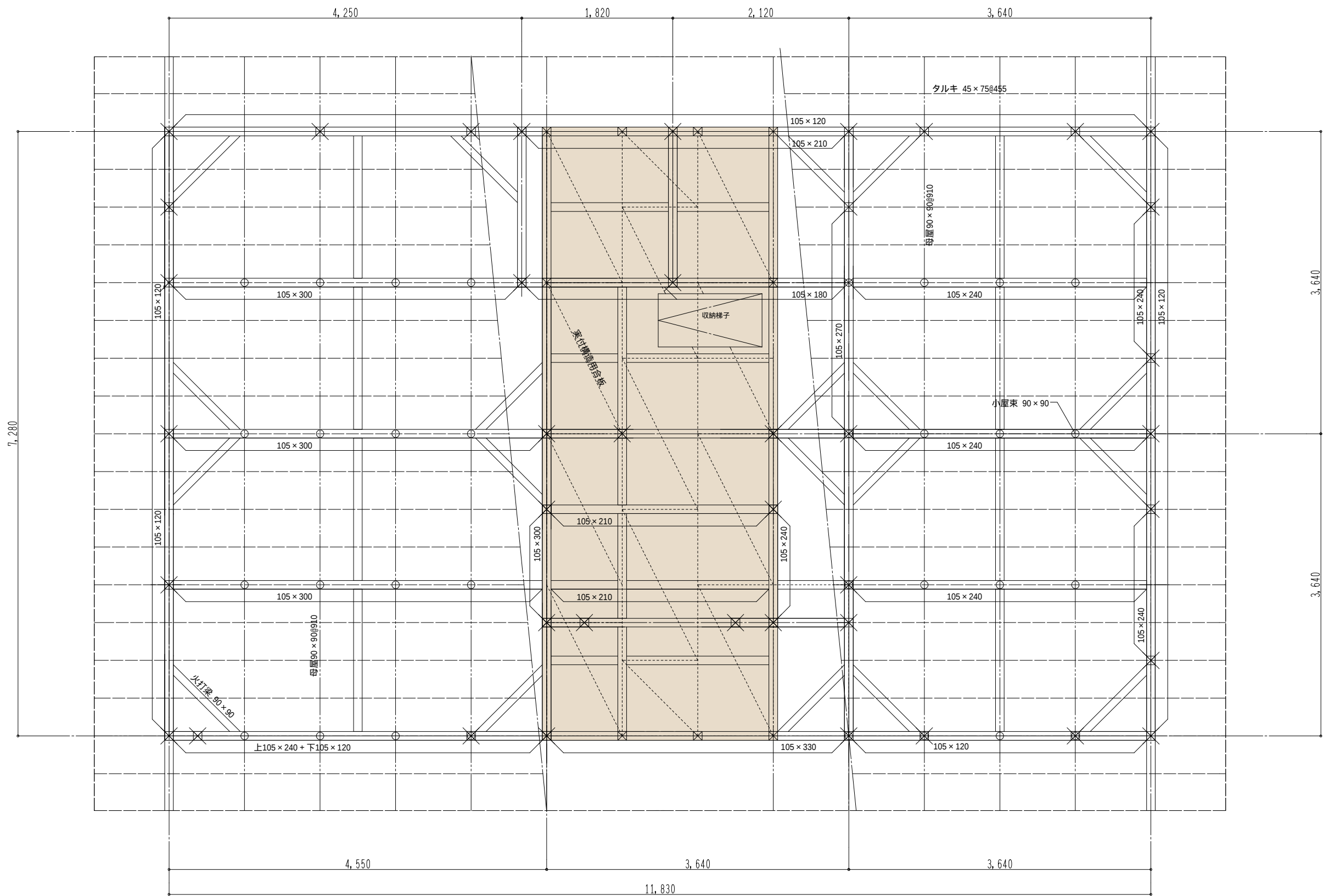
凡例

コンクリート	呼び強度 24N/mmとする。(24=21 + 3)	
鉄筋	SD295A	
金物仕様	Z マーク表示品または同等品	
土間コン	t=150 D10@300 クロス	
床下防湿	ポリエチレンシート敷t=0.15	
×	アンカーボルト M12	UAC-45 コンクリートへの埋込長さ250mm以上 配置は図示のほか土台継ぎ手上側に設ける
○	H D 用 " M16	UAC-60、UAC-70 コンクリートへの埋込長さ360mm以上
	床下人通口	開口補強 タ テヨコD13、斜め筋D13 開口下部 タ テ筋D10@100

備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所 長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871 登 録 一級建築士事務所 知事（佐久）H第46202号 一級建築士 飯田要市 （臣）第265223号	設 計				縮 尺	工事名	令和7年度 町単 消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事	N O	
							1/20	図面名	基礎詳細図	設計年月日 2024 , 10	A - 11

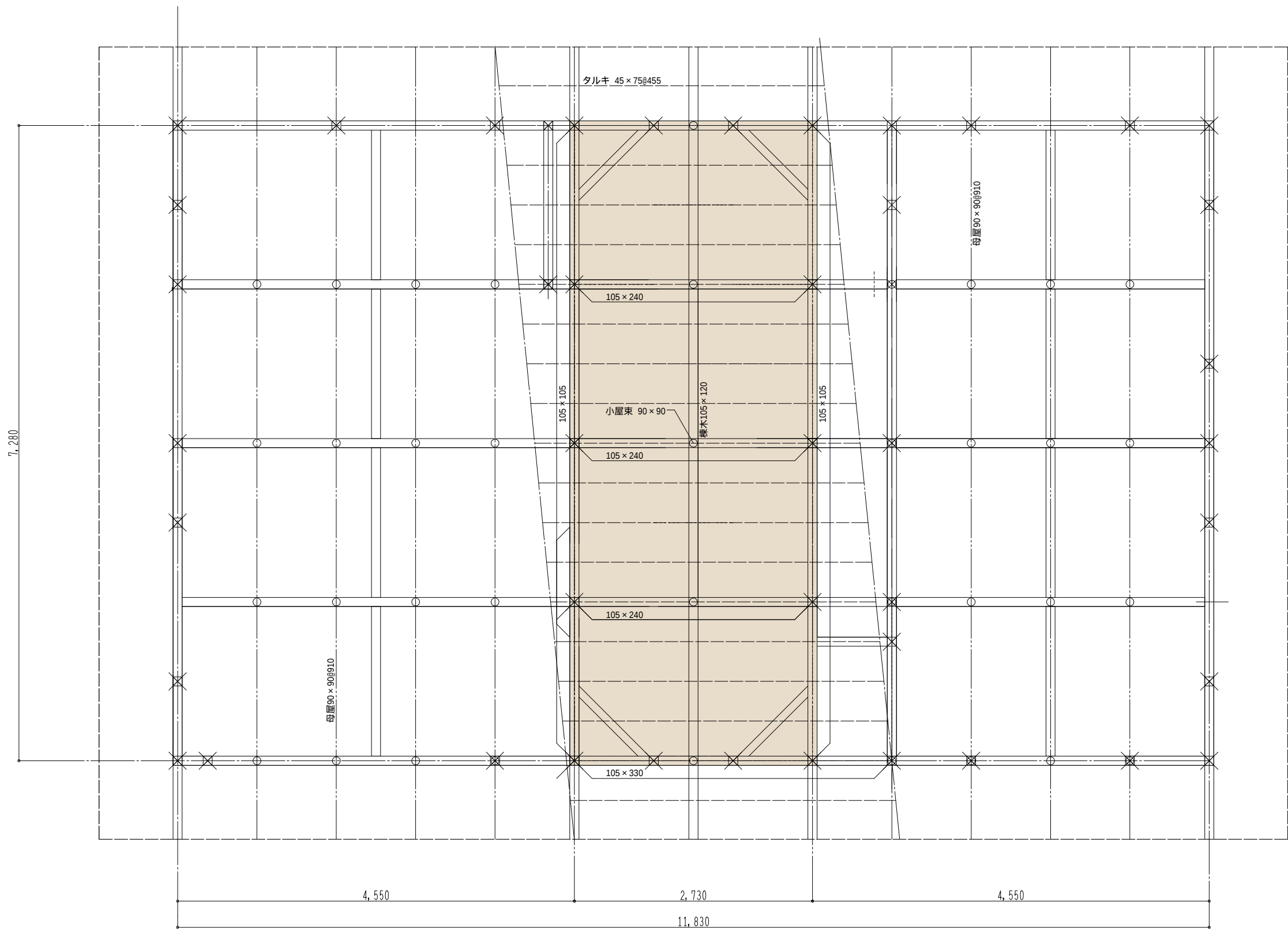


備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所 長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871 登録 一級建築士事務所 知事（佐久）H第46202号 一級建築士 飯田要市 （臣）第265223号	設 計			縮 尺	工事名	令和7年度 町単 消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事		N O
						1/50	図面名	床 伏 図	設計年月日	A - 12
									2024 , 10	



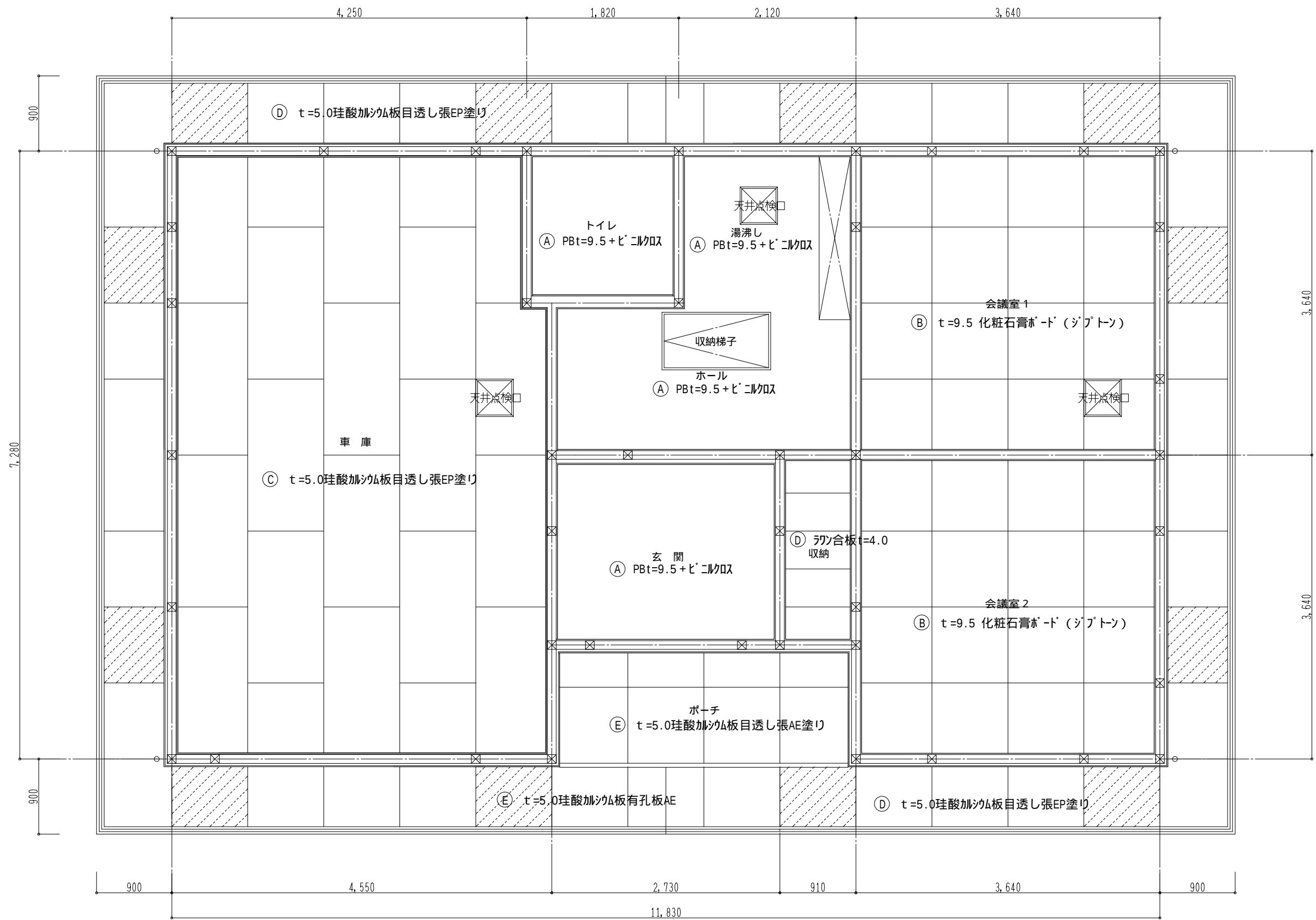
特記なき桁、梁 = 105 × 105

備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所 長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871 登 録 一級建築士事務所 知事（佐久）H第46202号 一級建築士 飯田要市 （臣）第265223号	設 計				縮 尺	工事名	令和7年度 町単 消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事		N O
							1/50	図面名	梁 伏 図	設計年月日	A - 13

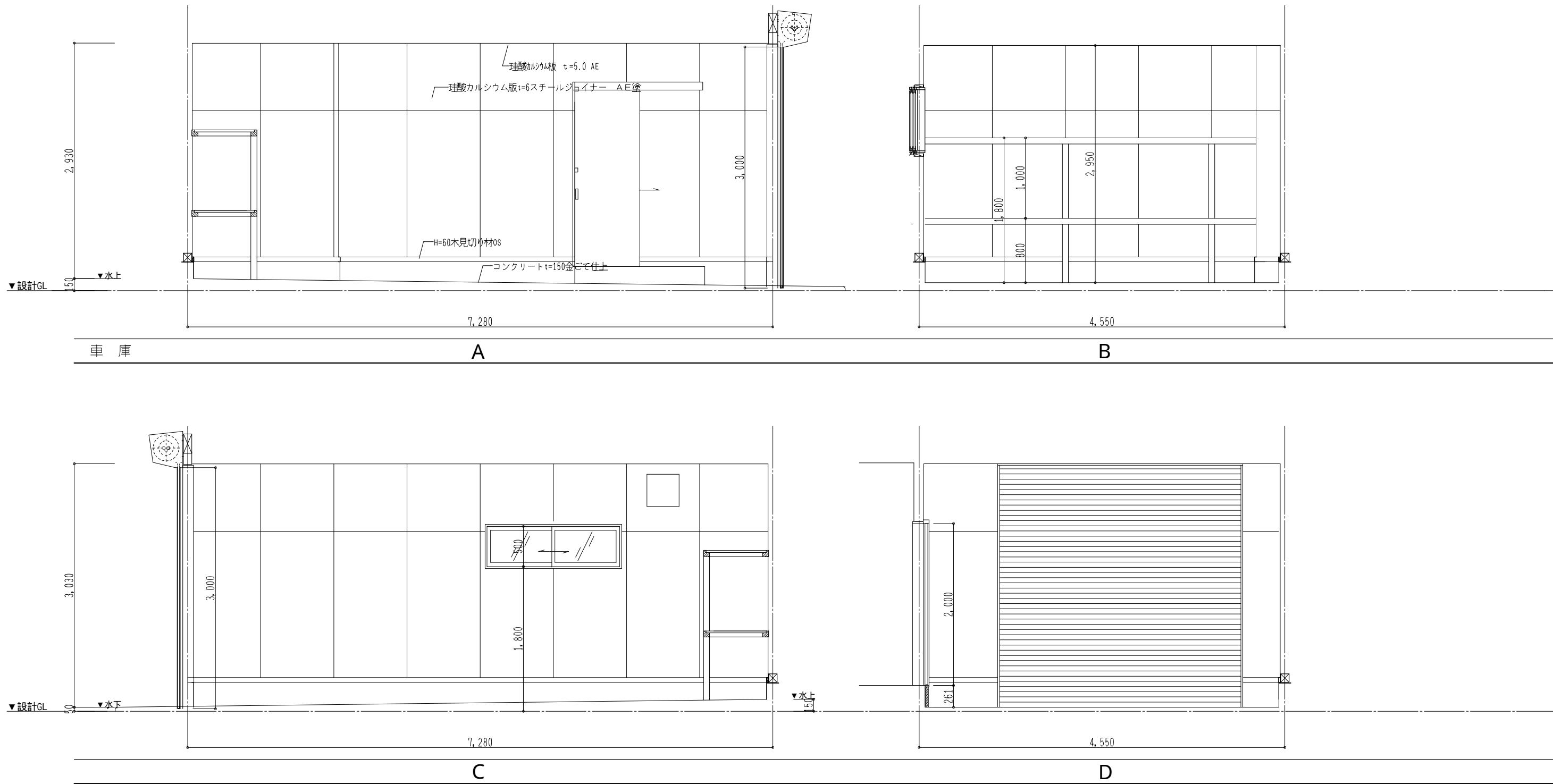


特記なき桁、梁 = 105 × 105

備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所 長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871 登 録 一級建築士事務所 知事（佐久）H第46202号 一級建築士 飯田要市 （臣）第265223号	設 計				縮 尺	工事名	令和7年度 町単 消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事		N O
							1/50	図面名	小屋伏図	設計年月日	A -14
										2024, 10	



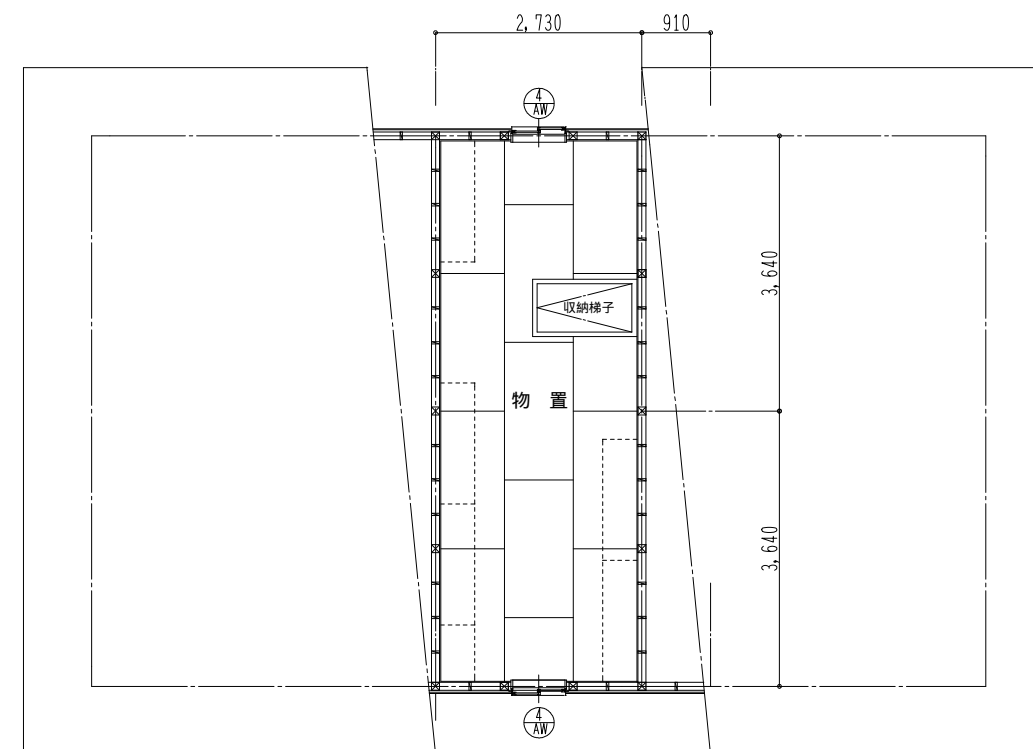
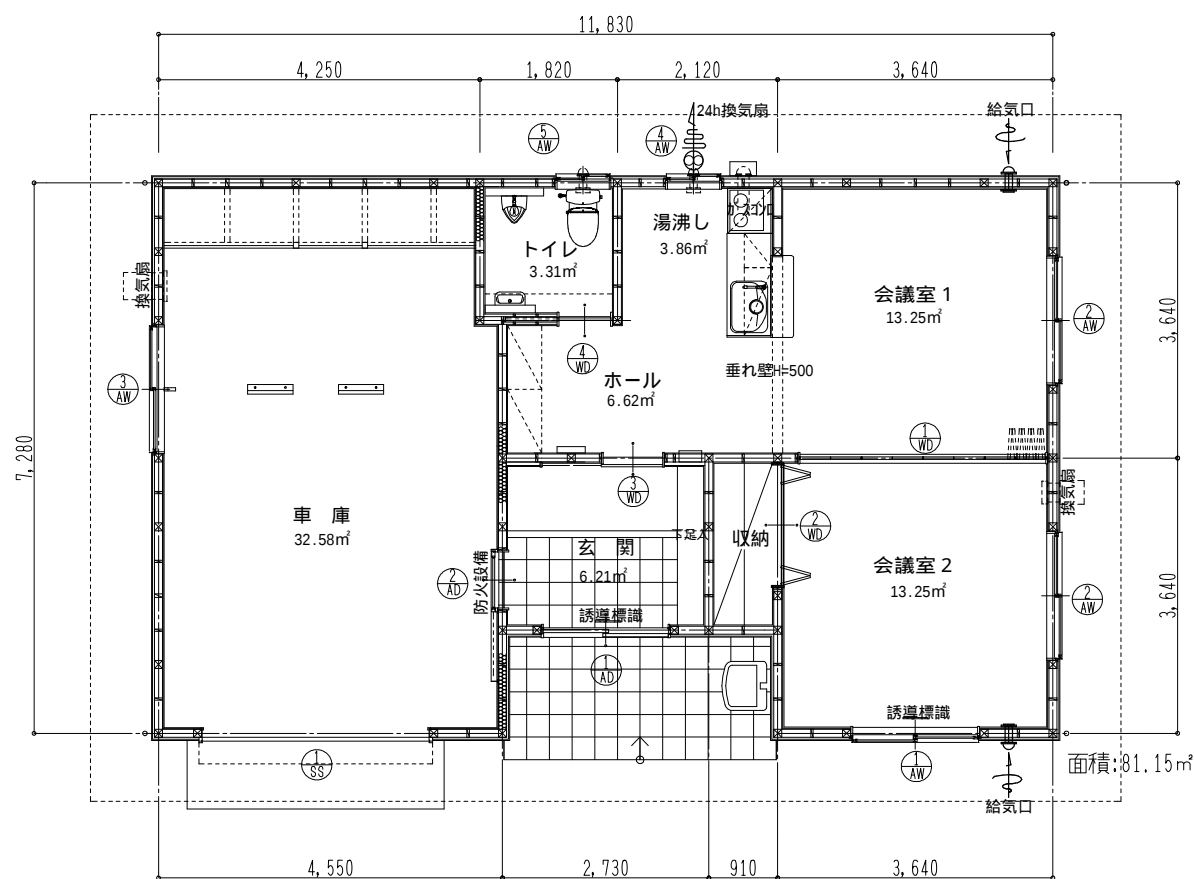
備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所 長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871 登 録 一級建築士事務所 知事（佐久）H第46202号 一級建築士 飯田要市 （臣）第265223号	設 計				縮 尺	工 事 名	令和7年度 町単 消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事	N O	
							1/50	図 面 名	天井伏図	設計年月日 2024，10	A -15



備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所 長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871 登 録 一級建築士事務所 知事（佐久）H第46202号 一級建築士 飯田要市 （臣）第265223号	設 計				縮 尺	工事名	令和7年度 町単消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事		N O A -18
							1/50		展 開 図 3		
									図面名		

符号・数量・取付場所	1AW	1	会議室2	2AW	2	会議室1, 2	3AW	1	車庫	4AW	3	湯沸室 2階物置	5AW	1	トイレ							
姿 図																						
形 式	引違サッシ			引違サッシ			引違サッシ			引違サッシ			引違サッシ									
仕 上	カーアルミ			カーアルミ			カーアルミ			カーアルミ			カーアルミ									
ガラス	FL3 + A16 + FL3 (Low-eガラス入り)			F4 + A15 + FL3 (Low-eガラス入り)			F4 + A15 + FL3 (Low-eガラス入り)			F4 + A15 + FL3 (Low-eガラス入り)			F4 + A15 + FL3 (Low-eガラス入り)									
金 物	ルベント 網戸 付属金物一式			ルベント 網戸 付属金物一式			ルベント 網戸 付属金物一式			ルベント 網戸 付属金物一式			ルベント 網戸 付属金物一式									
備 考	IL'ソート' 同等品			IL'ソート' 同等品			IL'ソート' 同等品			IL'ソート' 同等品			IL'ソート' 同等品									
符号・数量・取付場所	1AD	1	玄関	2AD	1	車庫	1SS	1	車庫													
形 式	断熱玄関引違い戸			片引き戸			手動式軽量シャッター															
仕 上	カーアルミ			カーアルミ			カー鋼板 スラット t = 0.5															
ガラス	複層ガラス FL4 + A10 + F4 (Low-eガラス入り)																					
金 物	バーハンドル 引手 網戸 召合錠+サターン 三方枠 付属金物一式			シリンダー錠 付属金物一式			ガイドレール,フック棒,付属金物一式															
備 考	IL'ソート' 玄関戸同等品			Jソコート S30防火戸 (C10N) 同等品			文化シャッター, 三和シャッター															

備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所 長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871 登 録 一級建築士事務所 知事（佐久）H第46202号 一級建築士 飯田要市 （臣）第265223号	設 計				縮 尺	工 事 名	令和7年度 町単消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事		N O
							1/50		建 具 表（ 1 ）		A - 19
								図 面 名	設計年月日		
									2024, 10		



階数	室名	床面積 m ²	平均 天井高 h	気積 m ³	換気種別	給気機による 給気量(A) m ³ / h	排気機による 排気量(B) m ³ / h	換気 回数 n
1 階	ホール	6.62	2.5	16.55	排気機 及び 自然給気			
	湯沸室	3.86	2.5	9.65			47.9	
	会議室1	13.25	2.5	33.125				
	会議室2	13.25	2.5	33.125				
計		92.45			47.9			0.518

【火気使用室における換気計設備】

機器ガス消費量 K W (LPG)		必用換気量m3/ h	設計機器風量 m3/ h
使用器具	コト 9.67 K W	V=40 × 0.93/ h × 9.67 k w V=359.724m3/ h	レンジフード A D R -731 (LIXIL) =430m3/ h (パッドキャップ 損失45Pa時) 設計風量=430 > 359.72m3/ h OK
合計	9.67 K W		

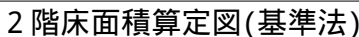
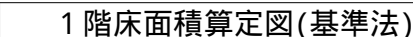
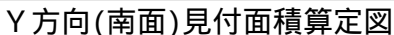
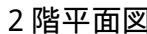
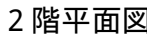
法第28条第1項の検討(採光) 必要面積 : 床面積×居室1/10						
室名	床面積(㎡)	必要面積(㎡)	有効面積(㎡)	判定	有効面積	算定式(㎡) W×H×ヶ所×採光補正係数
会議室1	13.25	1.33	15.36	O K	AW1	1.6×2.0×1×3
					AW2	1.6×1.2×1×3
会議室2	13.25	1.33	5.76	O K	AW2	1.6×1.2×1×3

法第28条第2項の検討(換気) 必要面積 : 床面積×居室1/20						
室名	床面積(m ²)	必要面積(m ²)	有効面積(m ²)	判定	有効面積	算定式(m ²) W×H×ヶ所
会議室1	13.25	0.663	2.56	○ K	AW1	0.8×2.0×1 1.6
					AW2	0.8×1.2×1 0.96
会議室2	13.25	0.663	0.96	○ K	AW2	0.8×1.2×1 0.96

令第116条第2項2号の検討（無窓居室） 必要面積：床面積×居室1/50						
室名	床面積(㎡)	必要面積(㎡)	有効面積(㎡)	判定	有効面積	算定式(㎡) W×H×ヶ所
会議室1	13.25	0.265	0.72	O K	A W1	0.8×0.3×1
					A W2	0.8×0.3×2
会議室2	13.25	0.265	0.48		A W2	0.8×0.3×2

消防令第10条第1項5号の検討（無窓階） 必要面積：床面積×1/30						
室名	床面積(m ²)	必要面積(m ²)	有効面積(m ²)	判定	有効面積	算定式(m ²) W×H×ヶ所
詰所兼 車庫	81.15	2.705	3.52	○ K	AW1	0.8×2.0×1 1.6
					AW2	0.8×1.2×2 1.92

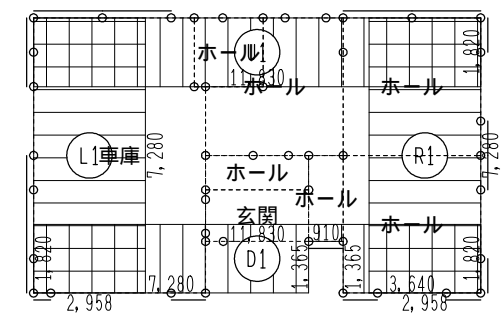
備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所	設 計				縮 尺	工事名	令和7年度 町単 消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事		N O A - 21
						1/100	図面名	24h換気計算・法令チェック			
								設計年月日 2024, 10			
		長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871 登 録 一級建築士事務所 知事（佐久）H第46202号 一級建築士 飯田要市 （臣）第265223号									

1 階平面図

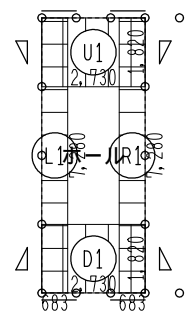
必要壁量算定表			単位 m	
床面積(地震力)に対する必要壁量				
階	方向	床面積	乗ずる数値	必要壁量
2	X	19.88	0.19	3.777
	Y			
1	X	84.89	0.32	27.164
	Y			
見付面積(風圧力)に対する必要壁量				
階	方向	見付面積	乗ずる数値	必要壁量
2	X	12.70	0.500	6.350
	Y	4.35		2.175
1	X	37.13		18.565
	Y	35.72		17.860

壁量判定表					単位 m	
階	方向	存在壁量	判定	必要壁量		壁余裕度
				床面積(地震力)	見付面積(風圧力)	
2	X	9.100	> OK	3.777	6.350	1.43
	Y	14.560	> OK	3.777	2.175	3.86
1	X	35.968	> OK	27.164	18.565	1.32
	Y	37.765	> OK	27.164	17.860	1.39

備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所	設 計				縮 尺	工事名	令和7年度 町単 消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事		N O	
			長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871 登 録 一級建築士事務所 知事（佐久）H第46202号 一級建築士 飯田要市（臣）第265223号				1/200	図面名	壁量計算表 1		設計年月日 2024，10	A -22



1階壁釣り合い算定図



2階壁釣り合い算定図

側端部分床面積表						単位 m ²	
階	方向	面積				計	
2	X	上	U1	2.730 × 1.820	4.968600	4.97	
		下	D1	2.730 × 1.820	4.968600	4.97	
	Y	左	L1	0.683 × 7.280	4.972240	4.98	
		右	R1	0.683 × 7.280	4.972240	4.98	
1	X	上	U1	11.830 × 1.820	21.530600	21.54	
		下	D1	1.820 × 7.280 + 0.910 × 0.455 + 1.820 × 3.640	20.288450	20.29	
	Y	左	L1	2.958 × 7.280	21.534240	21.54	
		右	R1	2.958 × 7.280	21.534240	21.54	

側端部分必要壁量算定表								単位 m	
階	方向	床面積 m ²	物置等 m ²	合計床面積 m ²	乗ずる数値	必要壁量			
2	X	上	4.97	0.00	4.97	0.190	0.944		
		下	4.97	0.00	4.97	0.190	0.944		
	Y	左	4.98	0.00	4.98	0.190	0.946		
		右	4.98	0.00	4.98	0.190	0.946		
1	X	上	21.54	0.00	21.54	0.320	6.893		
		下	20.29	0.00	20.29	0.320	6.498		
	Y	左	21.54	0.00	21.54	0.140	3.016		
		右	21.54	0.00	21.54	0.140	3.016		

側端部分存在壁量算定表									単位 m	
階	方向	記号	倍率 x	長さ x	個所 =	壁量	合計			
2	X	上 W7	2.50	0.910	2	4.550	4.550			
		下 W7	2.50	0.910	2	4.550	4.550			
	Y	左 W3	2.00	1.820	2	7.280	7.280			
		右 W3	2.00	1.820	2	7.280	7.280			
1	X	上 W7	2.50	1.820	4	18.200	18.200			
		下 W7	2.50	0.910	4	9.100	9.100			
	Y	左 W7	2.50	0.910	4	9.100	13.650			
		右 W7	2.50	1.820	1	4.550				
		右 W7	2.50	0.910	4	9.100	9.100			

壁釣り合い判定表							単位 m	
階	方向	必要壁量	存在壁量	壁量充足率	壁率比	判定		
2	X	上	0.944	4.550	4.820	1.000	OK	
		下	0.944	4.550	4.820			
	Y	左	0.946	7.280	7.695	1.000	OK	
		右	0.946	7.280	7.695			
1	X	上	6.893	18.200	2.640	0.530	OK	
		下	6.498	9.100	1.400			
	Y	左	3.016	13.650	4.526	0.666	OK	
		右	3.016	9.100	3.017			

全ての壁量充足率が1を超えているためOK

剛心算定表						
方向	階	存在長 m		距離 m	存在長 × 距離	剛心 S
X	2	Lxi		Yi	Lxi · Yi	Sy
		2.50 × 0.910 × 2		4.550	7.280	33.12
		2.50 × 0.910 × 2		4.550	14.560	66.25
	1			9.100		99.37
		2.50 × 0.910 × 3		6.825	7.280	49.69
		2.50 × 0.910 × 1		2.275	8.645	19.67
		4.00 × 0.910 × 1 + 4.00 × 1.257 × 1		8.668	10.920	94.66
		2.50 × 1.820 × 4		18.200	14.560	264.99
				35.968		429.00
		Lyi		Xi	Lyi · Xi	Sx
Y	2	2.00 × 1.820 × 2		7.280	12.740	92.75
		2.00 × 1.820 × 2		7.280	15.470	112.62
				14.560		205.37
	1	2.50 × 0.910 × 4 + 2.50 × 1.820 × 1		13.650	8.190	111.79
		2.50 × 1.365 × 1		3.413	12.740	43.48
		2.00 × 0.910 × 1 + 2.00 × 1.365 × 1		4.550	15.470	70.39
		2.50 × 1.365 × 1 + 4.00 × 0.910 × 1		7.053	16.380	115.53
		2.50 × 0.910 × 4		9.100	20.020	182.18
				37.766		523.38

Sx = Σ (Ly · X) / Σ Ly

Sy = Σ (Lx · Y) / Σ Lx

重心算定表										
階	床面積 m ²		β	区画重量	重心 m		区画重量×重心		重心 G	
		A i		Wi=A i・β	X i	Y i	Wi・X i	Wi・Y i	G x	G y
2	①	19.874400	2.00	39.748800	14.105	10.920	560.66	434.06	14.105	10.920
	計			39.748800			560.66	434.06		
1	①	19.874400	2.60	51.673440	14.105	10.920	728.85	564.27	14.085	10.953
	②	4.968600	2.00	9.937200	18.200	7.963	180.86	79.13		
	③	26.913250	2.00	53.826500	17.745	11.603	955.15	624.55		
	④	33.124000	2.00	66.248000	10.465	10.920	693.29	723.43		
	計			181.685140			2558.15	1991.38		
	累計			221.433940			3118.80	2425.44		

Gx = Σ (W · X) / Σ W

Gy = Σ (W · Y) / Σ W

偏心率算定表						
階	方向	重心 G	剛心 S	弾力半径 R	偏心距離 L	偏心率 E
2	X	14.105	14.105	4.029	0.000	0.00
	Y	10.920	10.920	3.185	0.000	0.00
1	X	14.085	13.858	5.659	0.227	0.17
	Y	10.953	11.927	5.523	0.974	0.04

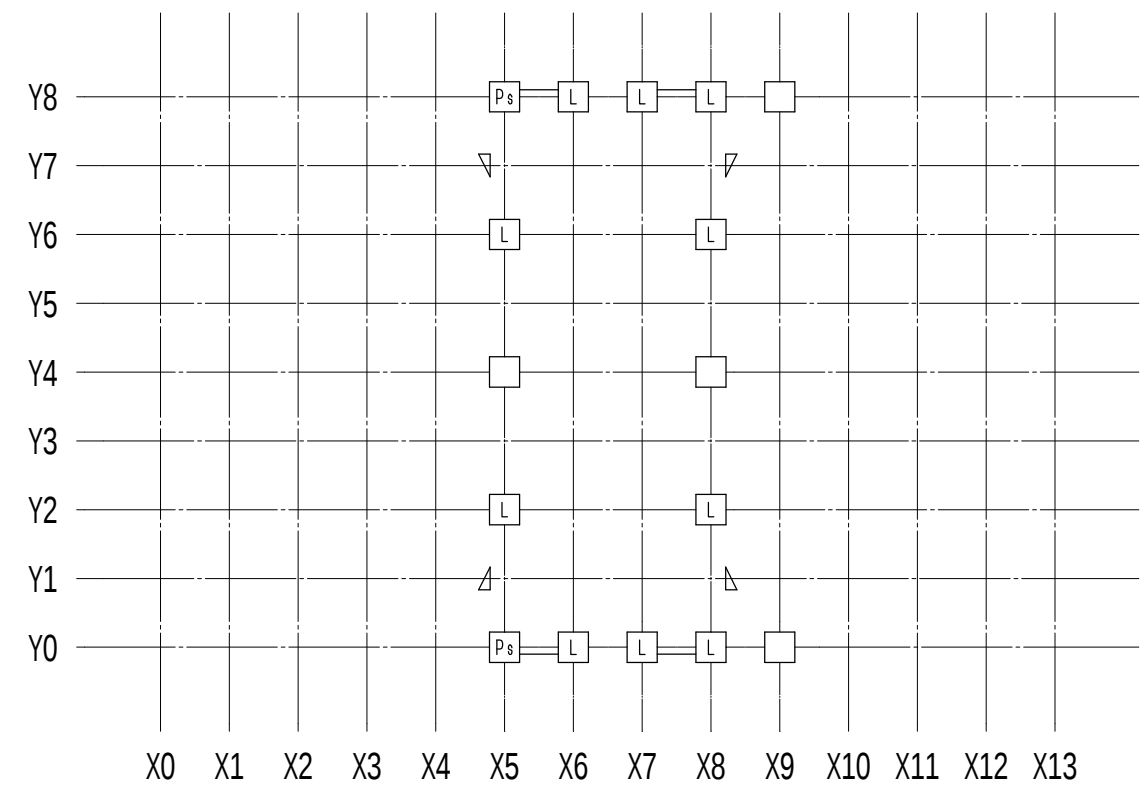
Lx = | Sx - Gx |

Ly = | Sy - Gy |

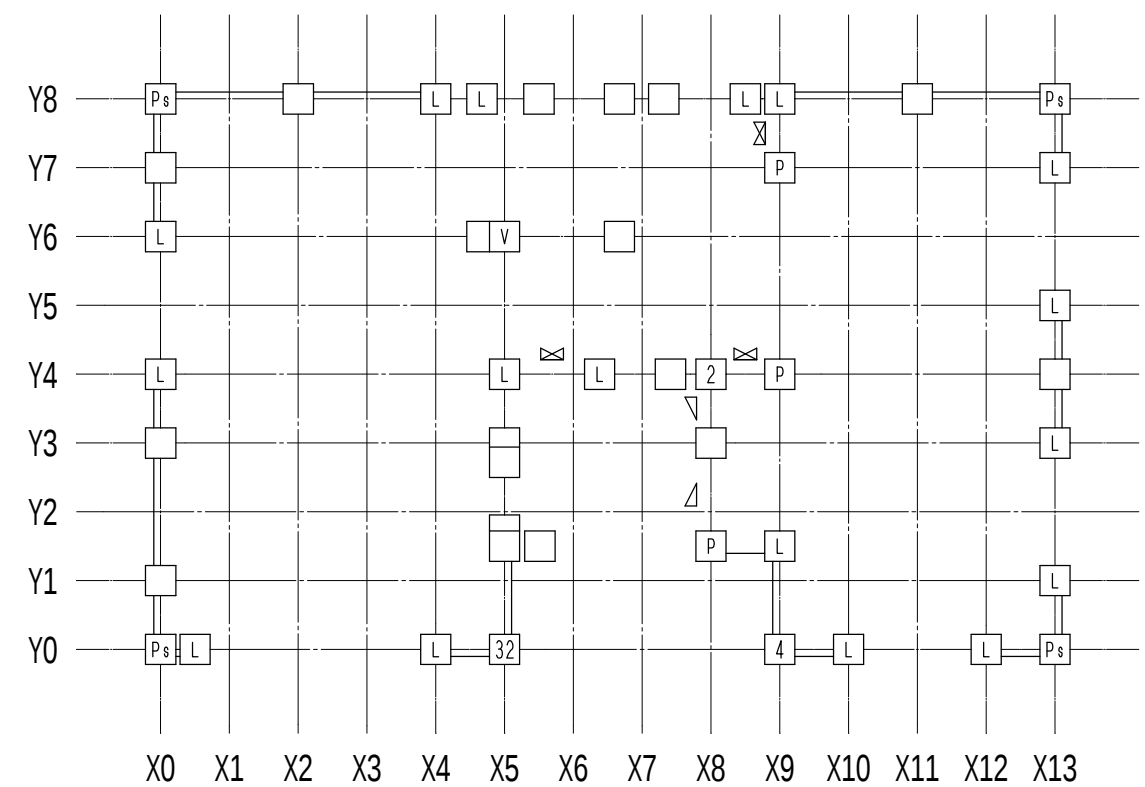
Ex = Lx / Rx

Ey = Ly / Ry

壁配置診断表								
階	方向	壁量安全率		偏心率		壁心率		直下壁率
2	X	1.43	良	0.00	優良	0.00	優良	0.00 注意
	Y	3.48	優良	0.00	優良	0.00	優良	0.25 注意
1	X	1.28	良	0.17	良	0.07	優良	
	Y	1.34	良	0.04	優良	0.10	優良	



2階柱壁伏図



1階柱壁伏図

接合部凡例			
*接合部凡例はユーザ設定されたものです。			
記号	仕様	N	倍率
(い)	短ほぞ差し、かすがい打ち	0.00	
(ろ)	N 長ほぞ差し込み栓打ち		0.70
(ろ)	L L字型金物	0.65	0.70
(は)	V V字型金物	1.00	1.00
(は)	T T字型金物		1.00
(に)	P 羽子板ボルト	1.40	1.40
(に)	I 短冊金物		1.40
(ほ)	Ps 羽子板ボルト+スクリュー釘50	1.60	1.60
(ほ)	Is 短冊金物+スクリュー釘50		1.60
(へ)	2 10KN用引き寄せ金物	1.80	1.80
(と)	3 15KN用引き寄せ金物	2.80	2.80
(ち)	4 20KN用引き寄せ金物	3.70	3.70
(り)	5 25KN用引き寄せ金物	4.70	4.70
(ぬ)	32 15KN用引き寄せ金物×2	5.60	5.60
(る)	J1 腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ボルト、短冊金物		1.90
(を)	J2 腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ボルト、短冊金物×2		3.00

筋かいの種類に応じた筋かいの端部の接合部の仕様		
	筋かいの種類	接合部の仕様（構造方法）
イ	鉄筋φ9	柱又は横架材を貫通し、三角座金を介してナット締め、又は鋼板添え板を用い鋼板を柱及び横架材にCN90, 8本平打ち
ロ	筋かい:15×90	柱・横架材を欠き込み、柱・横架材双方に対してN65, 5本平打ち
ハ	筋かい:30×90	鋼板添え板t=1.6mmを筋かいに対してボルトφ12及びCN65,3本平打ち、柱に対してCN65,3本平打ち、横架材に対してCN65,4本平打ち。筋かいプレートBP同等品
ニ	筋かい:45×90	鋼板添え板t=2.3mmを筋かいに対してボルトφ12及びスクリュー釘φ4.5L50,7本平打ち、柱及び横架材に対してスクリュー釘φ4.5L50,5本平打ち。筋かいプレートBP-2同等品
ホ	筋かい:90×90	柱又は横架材にボルトφ12mmを用いて一面剪断接合

胴差と通し柱の接合部の仕様		
	胴差と通し柱の条件	仕口
T1	通し柱の片側に胴差が来る場合	胴差を柱にかたぎ大入れ短ほぞ差しの上、羽子板ボルト、かね折り金物又は同等以上の仕口
T2	通し柱の両側に胴差が来る場合	胴差を柱にかたぎ大入れ短ほぞ差しの上、短冊金物又は、同等以上の仕口で胴差相互を緊結
T3	通し柱と胴差の接合部の近くに90×90以上の筋かいが来る場合(通し柱が建物の出隅にあるか、筋かい壁が外壁と直交して接する場合)	胴差を通し柱に、15KN用引き寄せ金物を水平に用いて緊結

柱接合部判定表

階	通し柱	柱位置		出隅柱		計算式				N	柱頭		柱脚		胴差と通し柱		
		X	Y	階数1又は階数2の2階	階数2の1階	X方向		Y方向			仕様	判定	仕様	判定	仕様	判定	
2		5	0	○	-	2.50×0.8 - 0.4	1.60	(2.00+0.50)×0.8 - 0.4	1.60	1.60	Ps(ぼ)	OK	Ps(ぼ)	OK			
		6	0	×	-	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		7	0	×	-	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		8	0	×	-	2.50×0.5 - 0.6	0.65	(2.00+0.50)×0.5 - 0.6	0.65	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		9	0	○	-	0.00×0.8 - 0.4	-0.40	0.00×0.8 - 0.4	-0.40	-0.40	□(い)	OK	□(い)	OK			
		5	2	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	(2.00 - 0.50)×0.5 - 0.6	0.15	0.15	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		8	2	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	(2.00 - 0.50)×0.5 - 0.6	0.15	0.15	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		5	4	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK			
		8	4	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK			
		5	6	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	(2.00 - 0.50)×0.5 - 0.6	0.15	0.15	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		8	6	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	(2.00 - 0.50)×0.5 - 0.6	0.15	0.15	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		5	8	○	-	2.50×0.8 - 0.4	1.60	(2.00+0.50)×0.8 - 0.4	1.60	1.60	Ps(ぼ)	OK	Ps(ぼ)	OK			
		6	8	×	-	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		7	8	×	-	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		8	8	×	-	2.50×0.5 - 0.6	0.65	(2.00+0.50)×0.5 - 0.6	0.65	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		9	8	○	-	0.00×0.8 - 0.4	-0.40	0.00×0.8 - 0.4	-0.40	-0.40	□(い)	OK	□(い)	OK			
	1		0	0	○	-	2.50×0.8 - 0.4	1.60	2.50×0.8 - 0.4	1.60	1.60	Ps(ぼ)	OK	Ps(ぼ)	OK		
		0.5	0	×	-	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		4	0	×	-	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		5	0	○	○	2.50×0.8+2.50×0.8+1.88 - 1.0	4.88	2.50×0.8+(1.00+0.50)×0.8 - 1.0	0.2.20	4.88	32(ぬ)	OK	32(ぬ)	OK			
						[X6Y0] 2.50×0.5×2.73/3.64	0.94										
						[X7Y0] 2.50×0.5×1.82/3.64	0.63										
						[X8Y0] 2.50×0.5×0.91/3.64	0.31										
		9	0	○	○	2.50×0.8+0.00×0.8+1.88 - 1.0	2.88	2.50×0.8+0.00×0.8 - 1.0	1.00	2.88	4(ち)	OK	4(ち)	OK			
						[X6Y0] 2.50×0.5×0.91/3.64	0.31										
						[X7Y0] 2.50×0.5×1.82/3.64	0.63										
						[X8Y0] 2.50×0.5×2.73/3.64	0.94										
		10	0	×	-	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		12	0	×	-	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		13	0	○	-	2.50×0.8 - 0.4	1.60	2.50×0.8 - 0.4	1.60	1.60	Ps(ぼ)	OK	Ps(ぼ)	OK			
		0	1	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK			
		13	1	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		5	1.5	-	×	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	2.50×0.5 - 1.6	-0.35	-0.35	□(い)	OK	□(い)	OK			
		5.5	1.5	-	×	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	-1.60	□(い)	OK	□(い)	OK			
		8	1.5	-	×	2.50×0.5 - 1.6	-0.35	(2.00+0.50)×0.5+1.58 - 1.6	1.23	1.23	P(に)	OK	P(に)	OK			
		9	1.5	×	-	2.50×0.5 - 0.6	0.65	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		5	1.7	-	×	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	0.00×0.5+0.91 - 1.6	-0.69	-0.69	□(い)	OK	□(い)	OK			
		5	2.7	-	×	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	0.00×0.5+0.34 - 1.6	-1.26	-1.26	□(い)	OK	□(い)	OK			
		0	3	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK			
		5	3	-	×	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	-1.60	□(い)	OK	□(い)	OK			
		8	3	-	×	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	0.00×0.5+0.42 - 1.6	-1.18	-1.18	□(い)	OK	□(い)	OK			
		13	3	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		0	4	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		5	4	×	×	4.00×0.5+0.00×0.5 - 1.6	0.40	0.00×0.5+0.00×0.5 - 1.6	-1.60	0.40	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		6.4	4	-	×	4.00×0.5 - 1.6	0.40	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	0.40	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK			
		7.4	4	-	×	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	-1.60	□(い)	OK	□(い)	OK			
		8	4	×	×	4.00×0.5+0.00×0.5 - 1.6	0.40	(2.00+0.50)×0.5+0.00×0.5+2.00 - 0.5	0.1.65.6	1.65	2(へ)	OK	2(へ)	OK			
								[X8Y6] (2.00 - 0.50)×0.5	0.75								
								[X8Y8] (2.00+0.50)×0.5	1.25								
1			9	4	×	-	4.00×0.5 - 0.6	1.40	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	1.40	P(に)	OK	P(に)	OK		
			13	4	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
			13	5	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK		
			0	6	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK		
			4.7	6	○	-	0.00×0.8 - 0.4	-0.40	0.00×0.8 - 0.4	-0.40	-0.40	□(い)	OK	□(い)	OK		
			5	6	×	×	0.00×0.5+0.00×0.5 - 1.6	-1.60	0.00×0.5+(3.00 - 0.50)×0.5+1.20 - 0.5	0.20.85.6	0.85	V(は)	OK	V(は)	OK		
			6.7	6	-	×	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	-1.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
			0	7	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
			9	7	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	4.00×0.5 - 0.6	1.40	1.40	P(に)	OK	P(に)	OK		
			13	7	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK		
			0	8	○	-	2.50×0.8 - 0.4	1.60	2.50×0.8 - 0.4	1.60	1.60	Ps(ぼ)	OK	Ps(ぼ)	OK		
			2	8	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
			4	8	×	-	2.50×0.5 - 0.6	0.65	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.65	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK		
			4.7	8	×	-	0.00×0.5+1.21 - 0.6	0.61	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.61	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK		
							[X5Y8] 2.50×0.8×0.455/0.755	1.21									
			5.5	8	-	×	0.00×0.5+1.51 - 1.6	-0.09	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	-0.09	□(い)	OK	□(い)	OK		
							[X5Y8] 2.50×0.8×0.3/0.755	0.79									
							[X6Y8] 2.50×0.5×0.61/1.065	0.72									
			6.7	8	-	×	0.00×0.5+1.14 - 1.6	-0.46	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	-0.46	□(い)	OK	□(い)	OK		
							[X6Y8] 2.50×0.5×0.455/1.065	0.53									
							[X7Y8] 2.50×0.5×0.285/0.585	0.61									
			7.3	8	-	×	0.00×0.5+1.17 - 1.6	-0.43	0.00×0.5 - 1.6	-1.60	-0.43	□(い)	OK	□(い)	OK		
							[X7Y8] 2.50×0.5×0.3/0.585	0.64									
							[X8Y8] 2.50×0.5×0.455/1.08	0.53									
			8.5	8	×	-	0.00×0.5+0.72 - 0.6	0.12	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.12	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK		
							[X8Y8] 2.50×0.5×0.625/1.08	0.72									
			9	8	○	×	2.50×0.5+0.00×0.8 - 1.6	-0.35	4.00×0.5+0.00×0.8 - 1.6	0.40	0.40	L(ろ)	OK	L(ろ)	OK		
			11	8	×	-	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	0.00×0.5 - 0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		13	8	○	-	2.50×0.8 - 0.4	1.60	2.50×0.8 - 0.4	1.60	1.60	Ps(ぼ)	OK	Ps(ぼ)	OK			

備考	御代田町	A&i 有限会社 エイアイ建築設計事務所 長野県佐久市大字猿久保668-1 TEL 0267-68-4871 登 録 一級建築士事務所 知事（佐久）H第46202号 一級建築士 飯田要市 （臣）第265223号	設 計				縮 尺	工事名	令和7年度 町単 消防団第9分団（西軽井沢）詰所建設工事		N O
						NO. SCALE	図面名	壁量柱頭柱脚金物計算表2	設計年月日	A - 25	
									2024, 10		

